

金融資産や年金のことで相談相手がいる人について

本田 衛子

公益財団法人 年金シニアプラン総合研究機構・研究部長

【記事情報】

掲載誌：年金研究 No. 23 pp. 28-49 ISSN 2189-969X

オンライン掲載日：2024年7月9日

掲載ホームページ：<https://www.nensoken.or.jp/publication/nenkinkenkyu/>

DOI：https://doi.org/10.20739/nenkinkenkyu.23.0_28

要旨

70歳以上の就業者について、金融資産や年金の相談相手の有無や相談相手に関して何らかの傾向を見いだしたい。

相談相手の形態について「相談相手なし」「家族、親族のみへ相談」または「家族以外の人へ相談している」の3つに分類した場合、性別・年齢階級別（カテゴリー）を問わず、構成割合は〈相談相手なし〉> 家族等のみ > 家族等以外〉の順に小さくなっている。半数以上の者が〈相談相手なし〉であり、各人で判断を行っている。男女間での構成割合に差があるものの、性別を固定すれば年齢階級による大きな差はない。女性のほうが〈家族等のみ〉に相談する者が多い。

同居家族を「配偶者あり」「（同居家族に）配偶者なし」または「同居家族なし」の3つに分類する。同居家族の形態が異なっても〈相談相手なし〉の割合が最も大きくなっている。同一カテゴリー内での比較では同居家族なしの場合の〈相談相手なし〉の割合が最も大きくなることから、単身者のほうが「自分で判断している」者が多いと言える。同居家族に配偶者がいる者のほうが、いない者よりも〈家族等のみ〉を選択する傾向にある。配偶者へ相談している可能性が高い。女性は配偶者がいない場合でも男性ほど〈家族等のみ〉の割合が小さくならず、子等への相談を行っている者は男性よりも女性に多いと考えられる。家計維持者でないならば家族への相談をする者が増えると予想でき、同居家族の形態だけでなく、家計維持方法が相談する・しないに影響を与えていると言える。婚姻状況、子供の有無、世帯主であるかどうか、相談相手の有無や〈家族等のみ〉である者の大きさに影響を与えていると考えられる。男性の場合、家計維持者であるかどうかよりも、世帯主であるかどうかは家族への相談の有無へ影響を与えている可能性がある。

財産所得の有無、企業年金等の有無により、相談相手の形態別の構成割合は異なっている。生活についての意識では、ゆとりがあると予想できる者のほうが「家族以外の人へ相談している」者が増える傾向にある。

1 はじめに

2023年4月に年金シニアプラン総合研究機構が実施した「70歳以上高齢者の就業状況に関する調査」(以下「70歳以上就業者調査」という。)では、金融資産や年金の相談相手について質問を行った(Q3_4)。性別・年齢階級別を問わず半数以上の者が金融資産や年金について「相談する相手はいない、自分で判断している」を選択する結果が得られている。

アンケート回答者の属性別に、相談相手の有無や相談相手について何らかの傾向を見いだすために、70歳以上就業者調査の主な調査結果ごとに相談相手の形態¹別の人数分布を確認し、考察を行う。

2 先行研究

阿萬(2021)は、金融広報中央委員会による金融リテラシー調査と独自のアンケート調査とをもとにして、家計の金融リテラシーと情報接触との関係を分析している。回答者が全国の男女比・年齢層・都道府県分布と近似するように設計されたウェブ調査による独自のアンケートで、「日常的に資産運用の相談をしたり、アドバイスを受ける相手」を複数選択可能とした調査を行っている。相談・アドバイスの相手としては「家族・親戚」が最も多く31.5%が選択、次いで「友人・知人」16.9%の選択となっている。また、「相談しない・アドバイスを受けない」を選択した者は57.2%という結果であった。

家森・上山(2020)では、2016年9月にウェブ調査で20~30歳台、40~50歳台、60歳台以上からそれぞれ900人ずつの回答を集めて「金融リテラシーと金融トラブルや借り入れ行動についての調査」を行った。金融トラブル経験者と経験のない者とに分けてFPなどの専門家から助言を受けたい金融や経済の知識についての調査がなされているが、生活全般についての相談に関して「無料でも受けたいと思わない」と回答した者は、トラブル無の場合で20~30歳台13.0%、40~50歳台24.0%、60歳台以上39.3%、トラブル有の場合は20~30歳台16.5%、40~50歳台21.0%、60歳台以上31.2%であり、高齢者層の方が生活全般に関して相談をしたがらない傾向がある、資産運用についても同様の傾向があるとまとめている。

家森ほか(2020)は、2018年2月に実施され、高齢者3000人から回答を得たウェブ調査「高齢者の金融リテラシーと金融行動に関する調査 2018」について、高齢者の金融行動の観点で整理し、紹介を行っている。金融に関する知識・情報をどこから得ているのかの質問(複数選択可能)に対して、「書籍、雑誌、ホームページなどの独学」を選択した者は50.4%であり最も多く、次いで「金

¹ Q3_4の回答結果を用いて、「相談相手なし」「家族、親族のみへ相談」または「家族、親族以外の人へ相談している」の3つに分析対象者を分けて分析を行う。本稿ではこの分類を「相談相手の形態」と呼ぶ。3.1参照。

融機関の職員やパンフレット・広告」が33.3%となっている。一方、「金融の専門家（ファイナンシャル・プランナーなど）に対する個人的な相談」を選択している者は7.6%にとどまっている。

家森ほか（2023）は、2023年8月実施、20歳台以下、30歳台から70歳台以上まで10歳刻みで年齢を6区分に分けて、それぞれの区分で男女500人から、合計6000人の回答を得た「金融取引における助言者に対するニーズと要望についての調査」の結果を紹介している。「これまで①家計管理や生活設計、あるいは②金融取引について専門家に相談したことがありますか」という質問に対し、①については「相談できることは知っていたが、相談したことはない」39.6%、「相談できる先があることも知らなかった」36.9%という回答が得られている。②について「はい」と回答した者に「助言を受けた結果は満足できるもの」であったかの質問に対する回答が「ある程度満足できた」71.2%、「大変満足できた」11.0%であったことから助言の有用性が示唆されているとした上で、「大変満足できた」が1割程度であり助言のレベルについて改善の余地が残っているとされている。また、生活設計全般や退職後の計画等、11項目についてFPなどの専門家から助言を受けたいかの質問に対して、生活設計全般では29.9%、退職後の計画では24.5%の者が「無料でも受けたいとは思わない」を選択している結果を示している。11項目のいずれかについて「無料でも受けたいとは思わない」と回答した者に、そのように思う理由について当てはまるものを全て選択する方法で確認しているが、「自分自身で決めたい」38.2%が最も多く、次いで「時間や手間がかかる」21.8%であった。

3 分析方法

3.1 相談相手の形態別の定義

70歳以上就業者調査 Q3_4 では、金融資産や年金を相談する相手について7つの選択肢を準備し、該当する項目を全て選択する方法で質問を行っている²。

全てのカテゴリー³で、半数以上の者が「7 相談する相手はいない、自分で判断している」を選択しており、次いで「1 家族、親族」を選択している者が多い。「1 家族、親族」選択の者には、項番1のみを選択している者（家族、親族のみへ相談する者）と項番1を選択すると同時に項番2から6までのいずれか

² 70歳以上就業者調査の質問内容や単純集計の結果は、以下の報告書を参照すること。

https://www.nensoken.or.jp/wp-content/uploads/NKEN22_1.pdf

³ 本稿で用いる「カテゴリー」は、性別と年齢階級別とにより分類した男性70-74歳、男性75-79歳、男性80-84歳、女性70-74歳及び女性75-79歳の区分を指す。男性85-89歳、女性80-84歳及び女性85-89歳も対象にしてアンケートを実施したが、それぞれの区分で分析対象者数が100人を下回ったため、本稿では分析対象としない。

を選択している者とに分けることができるが、男性では 30%弱程度、女性では 30%強程度が項番 1 のみを選択している（表 1 の(3)〈家族等のみ〉）。項番 2 から 6 までを選択した者（表 1 の(3)〈家族等以外〉）はいずれの 카테고리でも 10%を上回る程度であるが、分析対象者を

- ・ 相談相手はいない、自分で判断している〈相談相手なし〉
- ・ 家族、親族のみへ相談〈家族等のみ〉
- ・ 家族、親族以外の人へ相談している〈家族等以外〉

と重複が発生しないように分類する。この 3 分類による形態を本稿では「相談相手の形態」と位置付ける。男性は 40%を上回る程度、女性は 50%を下回る程度の者が〈家族等のみ〉または〈家族等以外〉のいずれかに該当し、相談相手がいる⁴。性別を固定した場合、設定した相談相手の形態別の構成割合に年齢階級別では大きな差はない。

3.2 相談相手の形態別の人数分布

70 歳以上就業者調査の主な調査結果について、カテゴリごとに、相談相手の形態別の人数分布を確認する。主な調査結果とは、枝分かれ質問⁵ではない、全ての回答者に回答を求める質問の結果である。但し、SC7 は確認対象から除き、枝分かれ質問の Q1_2 及び Q10 については確認対象とする。

確認対象とした調査結果の人数分布は、全て、巻末の「相談相手の形態別の単純集計表」に示す。

3.3 回答結果の集約について

以下の調査結果については、回答結果を集約してから人数分布の確認を行う。

3.3.1 居住地の都道府県 (SC3)

集計対象としている全てのカテゴリで件数が 10 人以上になっている都道府県を表示対象とし、その他の都道府県については集約する。東京都、神奈川県及び大阪府が表示対象となる。

3.3.2 職業 (SC6)

「被用者」「自営業者」及び「その他」の別に表示を行う。

⁴ 構成割合の大小関係は〈相談相手なし〉> 家族等のみ > 家族等以外〉となっている。

⁵ 枝分かれ質問とは、ある質問で特定の選択肢を選択した人のみへ行う質問のこと。例えば、Q1_2 は Q1 の回答結果から「同居家族あり」と判定された者のみが回答する（3.3.4 及び 3.3.5 参照）。また、Q10 は勤務先の企業規模についての質問であるが、SC6 の回答結果から被用者とみなされた者への質問である（3.3.2 参照）。

表1. 相談相手の形態別の人数

(1) Q3_4 自分の金融資産や年金のことにについて相談する人はいますか？ 該当する項目全てにチェックを入れて下さい。（いくつでも）

	男性				女性			
	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳
1 家族、親族	429	252	68	11	204	50	13	2
2 親族以外の知人	52	22	6	-	29	5	-	-
3 銀行や郵便局など金融機関の担当者	91	51	16	2	25	7	-	-
4 ファイナンシャルプランナー	43	17	5	-	17	3	1	-
5 役所や年金事務所の年金相談窓口	39	19	6	2	10	4	2	-
6 その他	32	11	4	-	9	3	1	-
7 相談相手はいない、自分で判断している	792	400	116	18	270	62	16	2
分析対象者	1,332	702	200	29	512	121	30	4

(2) 集約

	男性				女性			
	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳
相談相手はいない、自分で判断している〈相談相手なし〉	792	400	116	18	270	62	16	2
相談相手がいる〈相談相手あり〉	540	302	84	11	242	59	14	2
家族、親族のみへ相談〈家族等のみ〉	340	208	54	7	170	43	11	2
家族、親族以外の人へ相談している〈家族等以外〉	200	94	30	4	72	16	3	-
分析対象者	1,332	702	200	29	512	121	30	4

(3) 集約結果の構成割合

	男性				女性			
	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳
相談相手はいない、自分で判断している〈相談相手なし〉	59.5%	57.0%	58.0%	62.1%	52.7%	51.2%	53.3%	50.0%
相談相手がいる〈相談相手あり〉	40.5%	43.0%	42.0%	37.9%	47.3%	48.8%	46.7%	50.0%
家族、親族のみへ相談〈家族等のみ〉	25.5%	29.6%	27.0%	24.1%	33.2%	35.5%	36.7%	50.0%
家族、親族以外の人へ相談している〈家族等以外〉	15.0%	13.4%	15.0%	13.8%	14.1%	13.2%	10.0%	0.0%
分析対象者	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

注1. 〈相談相手あり〉の者は、Q3_4で項番7を選択しなかった者である。

注2. 〈家族等のみ〉の者は、Q3_4で項番1のみを選択し、2から6までを選択しなかった者である。

注3. 〈家族等以外〉の者は、Q3_4で項番2から6までを選択した者である。

3.3.3 最終学歴 (SC9)

大学と大学院とはまとめて「大学以上」とし、中学校とその他とはまとめて「その他」として表示する。

3.3.4 同居家族 (Q1)

Q1 では、7つの選択肢を準備して同居家族についての質問を行っている（表2の(1)）。同居家族の「配偶者あり」の構成割合は男性80%台、女性70-74歳52.0%、女性75-79歳43.8%である（表2の(3)）。一方、同居家族はいるものの、（同居家族である）配偶者がいない者（配偶者なし）の構成割合は、男性は数%であるが、女性は20%前後となっている。同居家族がいない者（同居家族なし）の構成割合は、男性は10%前後、女性は30%強である。これらを踏まえて分析対象者を

- ・ 同居家族の配偶者がいる（配偶者あり）
- ・ （同居家族あり）同居家族に配偶者がいない（配偶者なし）
- ・ 同居家族はいない（同居家族なし）

と分類する。この3分類による形態を本稿では「同居家族の形態」と位置付け、同居家族の形態ごとの表示を行う。

3.3.5 家計を主に賄う者 (Q1_2)

Q1の回答により同居家族がいると判定される者に対して、Q1_2で4つの選択肢を準備して「収入のある同居家族はいらっしゃいますか」と質問している。「いない」という回答を行った者の構成割合が2.5%（女性75-79歳）から9.2%（男性80-84歳）までの範囲にあることと、収入のある同居家族がいないのであれば当該者の家計は回答者本人により賄われることになることから、「家計は主に回答者本人が賄っている」と「いない」とを集約し表示を行う。

3.3.6 収入 (Q3_1)

(1) 稼得収入

「0万円」「0万円超100万円未満」「100万円以上200万円未満」…「400万円以上500万円未満」「500万円以上1000万円未満」及び「1000万円以上」の8区分を設定し、回答された金額により回答者を分類して表示する。

(2) 財産所得

いずれのカテゴリーでも70%程度の者が「0万円」記入となっている⁶。回答

⁶ 厚生労働省「2022年 国民生活基礎調査」所得票の第52表より、財産所得のある世帯は

表2. 同居家族の形態別の人数

(1) Q1 同居家族の有無についてあてはまるものを選択してください。(いくつでも)

	男性				女性			
	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳
1 配偶者（事実婚を含む）	1,118	609	176	23	266	53	12	-
2 子	382	222	53	9	169	41	13	1
3 孫	58	44	7	3	24	11	1	-
4 父母又は義父母	52	11	3	1	12	-	-	1
5 兄弟姉妹	17	6	1	-	8	3	-	-
6 その他	12	9	1	-	15	8	-	-
7 同居家族はいない	174	72	16	5	154	42	10	2
分析対象者	1,332	702	200	29	512	121	30	4

(2) 集約

	男性				女性			
	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳
同居家族がいる「同居家族あり」	1,158	630	184	24	358	79	20	2
同居家族の配偶者がいる「配偶者あり」	1,118	609	176	23	266	53	12	-
同居家族に配偶者はいない「配偶者なし」	40	21	8	1	92	26	8	2
同居家族はいない「同居家族なし」	174	72	16	5	154	42	10	2
分析対象者	1,332	702	200	29	512	121	30	4

(3) 集約結果の構成割合

	男性				女性			
	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳
同居家族がいる「同居家族あり」	86.9%	89.7%	92.0%	82.8%	69.9%	65.3%	66.7%	50.0%
同居家族の配偶者がいる「配偶者あり」	83.9%	86.8%	88.0%	79.3%	52.0%	43.8%	40.0%	-
同居家族に配偶者はいない「配偶者なし」	3.0%	3.0%	4.0%	3.4%	18.0%	21.5%	26.7%	50.0%
同居家族はいない「同居家族なし」	13.1%	10.3%	8.0%	17.2%	30.1%	34.7%	33.3%	50.0%
分析対象者	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

注1. 「同居家族あり」の者は、Q1で項番7を選択しなかった者である。「同居家族なし」の者は、項番7を選択した者である。

注2. 「配偶者あり」の者は、Q1で項番1を選択した者である。

注3. 「配偶者なし」の者は、Q1で項番1を選択せず、項番2から6までのいずれかを選択した者である。

金額が「0万円」の者を「財産所得のない者」、「0万円」超の者を「財産所得のある者」と集約して表示する。

(3) 公的年金・恩給⁷

「0万円」「0万円超 100万円未満」「100万円以上 200万円未満」…「300万円以上 400万円未満」及び「400万円以上」の6区分を設定し、回答された金額により回答者を分類する。

(4) 公的年金・恩給以外の社会保障給付金⁸

いずれのカテゴリーでも90%以上の者が「0万円」記入となっている。回答金額が「0万円」の者を「公的年金・恩給以外の社会保障給付金のない者」、「0万円」超の者を「公的年金・恩給以外の社会保障給付金のある者」と集約する。

(5) 仕送り・企業年金・個人年金等・その他の所得⁹

いずれのカテゴリーでも80%程度の者が「0万円」記入となっている。回答金額が「0万円」の者を「企業年金等のない者」、「0万円」超の者を「企業年金等のある者」と集約する。

(6) 稼得収入+年金収入

「0万円」「0万円超 100万円未満」「100万円以上 200万円未満」…「400万円以上 500万円未満」及び「500万円以上」の7区分を設定し、稼得収入と年金収入との合算額により回答者を分類して表示する。

3.3.7 何歳まで働くのか (Q6)

どのカテゴリーでも「わからない、決めていない」を半数以上の者が選択している。また、ある年齢階級の者が選択する年齢で最も多くなる年齢は、当該年齢階級の上限年齢よりも1年上の5歳刻みの年齢である。例えば、男性70-74歳の者1332人のうち75歳を選択している者は304人(構成割合22.8%)である。以上を踏まえ、「75歳まで」「76-80歳」「80歳超の具体的な年齢を回答」及び「わからない、決めていない」別の表示を行う。

全体で9.1%、世帯主が65歳以上では11.2%、75歳以上では10.2%であることがわかる。

⁷ 以下「年金収入」と表記する。

⁸ 働く高齢者が受給する公的年金・恩給以外の社会保障給付金としては、生活保護、年金生活者支援給付金や労働者災害補償保険が考えられるが、詳細は不明である。

⁹ 以下「企業年金等」と表記する。

3.3.8 勤務先の企業規模 (Q10)

SC6 の回答結果から被用者とみなされた者へ、勤務先の企業規模について質問を行っている。「10 人未満」「10-99 人」「100-999 人」「1000 人以上」「官公庁など、その他の法人・団体」及び「知らない」の 6 区分を設定する。

4 結果

巻末の「相談相手の形態別の単純集計表」に調査結果ごとの人数分布を全て示すが、家族、収入及び生活に関する意識に関連した回答での人数分布について、以下で特徴的なことを取り上げる。

4.1 家族

4.1.1 同居家族の形態 (Q1)

図 1 にカテゴリー別に横軸に同居家族の形態¹⁰を示し、同居家族の形態別に相談相手の形態別の構成割合を示す。全てのカテゴリーで、同居家族の形態を問わず〈相談相手なし〉の構成割合が最も大きくなっていることが確認できる。

「配偶者あり」では、男性の場合、〈相談相手なし〉と〈家族等のみ〉との差は 20%ポイント以上の差がある。一方、女性の〈相談相手なし〉と〈家族等のみ〉との差は 3.8%ポイントである。

「配偶者なし」では、男性の〈家族等のみ〉は 70-74 歳 5.0%、75-79 歳 19.0% であり、「配偶者あり」よりも小さくなる。また、〈家族等以外〉の構成割合が〈家族等のみ〉よりも大きくなっている。女性の〈家族等のみ〉は 70-74 歳 29.3%、75-79 歳 34.6% である。

「同居家族なし」では、男性の〈相談相手なし〉の構成割合は 70%以上あり、女性は 60%を上回る程度である。男性 70-74 歳及び男性 75-79 歳では〈家族等以外〉の構成割合が〈家族等のみ〉を上回る。

同一のカテゴリー内で同居家族の形態ごとに〈相談相手なし〉を比較した場合、「同居家族なし」の構成割合が最も大きくなっている。また、〈家族等のみ〉を選択している者の割合は、男性 80-84 歳を除いて「配偶者あり」で最も大きくなっている。

4.1.2 家計を主に賄う者 (Q1_2)

同居家族ありの男性の半数以上で主に「回答者本人」が家計を賄っており、これに「回答者本人・同居家族」がつづく (70-74 歳 25.8%、75-79 歳 31.0%、80-

¹⁰ 3.3.4 参照

図1. 同居家族の形態別の相談相手の形態別構成割合



注. 男性80-84歳と女性75-79歳とは、人数規模が特に小さくなる点に留意が必要である。
 巻末「相談相手の形態別の単純集計表」も参照すること。

84 歳 23.9%)。逆に女性では「回答者本人」を選択している者の割合は 20%台である。女性の 40%以上は「回答者本人・同居家族」を選択しており、「同居家族」が賄っている者は 30%程度である。

全てのカテゴリーで、家計を主に「回答者本人」が賄っている者では〈相談相手なし〉> 家族等のみ > 家族等以外〉が成立している (図 2)。女性 70-74 歳の〈相談相手なし〉61.2%は女性 70-74 歳全体の 52.7%を 8.4%ポイント上回るが、逆に女性 75-79 歳では 3.6%ポイント下回っている。

家計を主に「同居家族」が賄っている男性 70-74 歳と 75-79 歳とでは〈相談相手なし〉> 家族等のみ > 家族等以外〉が成立しているが、他のカテゴリーでは〈家族等のみ〉の構成割合が最も大きい¹¹。また、「同居家族」の〈家族等のみ〉の割合は「回答者本人」や「回答者本人・同居家族」よりも大きくなっている。男性 80-84 歳で「同居家族」の該当者は 10 人であり、男性 80-84 歳を除いて差分を確認すると、「回答者本人」との差は 5.9%ポイント (女性 75-79 歳) から 24.8%ポイント (女性 70-74 歳) までの範囲にあり、「回答者本人・同居家族」との差は 2.5%ポイント (男性 75-79 歳) から 11.3%ポイント (女性 70-74 歳) までの範囲にある。

「回答者本人・同居家族」では、男性 80-84 歳以外のカテゴリーで〈相談相手なし〉> 家族等のみ > 家族等以外〉が成立している。「回答者本人・同居家族」に該当する男性 80-84 歳は 44 人。このうち〈家族等のみ〉の割合は 15.9%であり、男性 80-84 歳全体の 27.0%よりも低い。また、〈家族等以外〉の割合は 22.7%である。

4.1.3 婚姻の状況 (SC4)

いずれのカテゴリーでも未婚の者の割合は 10%を下回っており、人数が少ない。

男性 70-74 歳では 57 人、女性 70-74 歳では 46 人の未婚の者がいるが、未婚の者の〈相談相手なし〉の割合は既婚の者の同値を 25%ポイント以上上回っている。

4.1.4 子供の有無 (SC5)

「子供がいない」の割合は男性 80-84 歳 7.0%であるが、他のカテゴリーでは 10%台の水準にある。

全てのカテゴリーで、「子供がいない」者の〈相談相手なし〉の割合は「子供がいる」者よりも 10%ポイント以上大きくなっている。

¹¹ 家計を主に「同居家族」が賄っている女性 75-79 歳では〈相談相手なし〉11 人、〈家族等のみ〉11 人であり、構成割合は 44.0%である。

図2. 家計維持者別の相談相手の形態別構成割合



注. 男性80-84歳と女性75-79歳とは、人数規模が特に小さくなる点に留意が必要である。
巻末「相談相手の形態別の単純集計表」も参照すること。

4.1.5 世帯主 (SC8)

男性は年齢階級を問わず 98%以上が世帯主¹²であり、女性は 70-74 歳 45.3%、75-79 歳 51.2%が世帯主である。

男性 80-84 歳を除けば「世帯主ではない」者では、半数以上が〈相談相手あり〉であり、「世帯主ではない」者の〈相談相手あり〉の割合は「世帯主である」者よりも 10%ポイント以上大きくなっている。また、〈家族等のみ〉の割合は 40%程度以上ある。

4.2 収入

稼得収入や年金収入の金額階級ごとの人数分布で、相談相手の形態別の特徴を見いだすことは難しい。

図 3 に財産所得の有無別の相談相手の形態別の構成割合を示す。財産所得の有無に関係なく全てのカテゴリーで、〈相談相手なし〉〈家族等のみ〉〈家族等以外〉が成立しており¹³、財産所得の有無により構成割合の大小関係に違いは生じていないが、〈相談相手なし〉の構成割合は、全てのカテゴリーで「財産所得あり」の者のほうが「財産所得なし」の者よりも小さい。男性 70-74 歳 3.9%ポイント、女性 70-74 歳 9.2%ポイントの差であるが、他のカテゴリーでは 10%ポイント以上の差である。逆に〈家族等以外〉の構成割合は、全てのカテゴリーで「財産所得あり」の者のほうが大きい。男性 70-74 歳 9.5%ポイント、女性 75-79 歳では 2.7%ポイントの差であるが、他のカテゴリーでは 10%ポイント以上の差である。

公的年金・恩給以外の社会保障給付金があるの者の割合は、5.3%（女性 70-74 歳）から 8.0%（男性 80-84 歳）までの範囲にある。相談相手の形態別の特徴を見いだすことは難しい。

図 4 に企業年金等の有無別の相談相手の形態別の構成割合を示す。企業年金等の有無に関係なく全てのカテゴリーで、〈相談相手なし〉〈家族等のみ〉〈家族等以外〉が成立している。また、女性 75-79 歳の〈相談相手なし〉の割合が「企業年金等あり」の者 52.6%、なしの者 51.0%である点を除けば、「企業年金等あり」の者のほうが〈相談相手なし〉の割合は小さく、全体的な傾向は財産所得の有無別と同様である。

¹² 「世帯主ではない」者は、男性 70-74 歳 12 人、75-79 歳 6 人、80-84 歳 4 人、女性 70-74 歳 280 人、75-79 歳 59 人である。

¹³ 女性 75-79 歳の「財産所得あり」では〈相談相手なし〉14 人、〈家族等のみ〉14 人であり、構成割合は 42.4%である。男性 70-74 歳の「財産所得あり」では〈家族等のみ〉89 人、〈家族等以外〉89 人であり、構成割合は 21.6%である。

図3. 財産所得の有無別の相談相手の形態別構成割合



注. 男性80-84歳と女性75-79歳とは、人数規模が特に小さくなる点に留意が必要である。
巻末「相談相手の形態別の単純集計表」も参照すること。

図4. 企業年金等の有無別の相談相手の形態別構成割合



注. 男性80-84歳と女性75-79歳とは、人数規模が特に小さくなる点に留意が必要である。
巻末「相談相手の形態別の単純集計表」も参照すること。

4.3 生活についての意識

4.3.1 金融資産は十分に保有されていると感じている (Q3_2)

金融資産は十分に保有されていると感じている者の割合は、男性はどの年齢階級でも 20%台であるが、女性は 70-74 歳 19.3%、女性 75-79 歳 37.2%である。

全てのカテゴリーで、十分と感じている者の〈家族等以外〉の割合は感じていない者の割合よりも大きい(図 5)。女性 70-74 歳では 7.6%ポイントの差であるが、他のカテゴリーでは 10%ポイント以上の差がある。

4.3.2 家計は厳しいと感じている (Q3_3)

家計が厳しいと感じていない者の割合は女性 75-79 歳 48.8%であるが、他のカテゴリーでは 40%前後である。

全てのカテゴリーで、厳しいと感じていない者の〈家族等以外〉の割合は感じていない者の割合よりも大きい(図 6)。但し、女性 75-79 歳の差分は 0.7%ポイントであり僅差である。男性 80-84 歳及び女性 70-74 歳では 10%ポイント以上の差がある。

4.3.3 将来の生活維持に不安を感じている (Q3_5)

将来の生活維持に不安を感じていない者の割合は 32.2% (女性 70-74 歳) から 50.4% (女性 75-79 歳) までの範囲にある。

女性 75-79 歳を除くカテゴリーでは、不安を感じていない者の〈家族等以外〉の割合は不安を感じている者の割合よりも大きく(図 7)、差分は 4.7%ポイント (男性 70-74 歳) から 10.7%ポイント (男性 80-84 歳) までの範囲にある。

4.4 その他

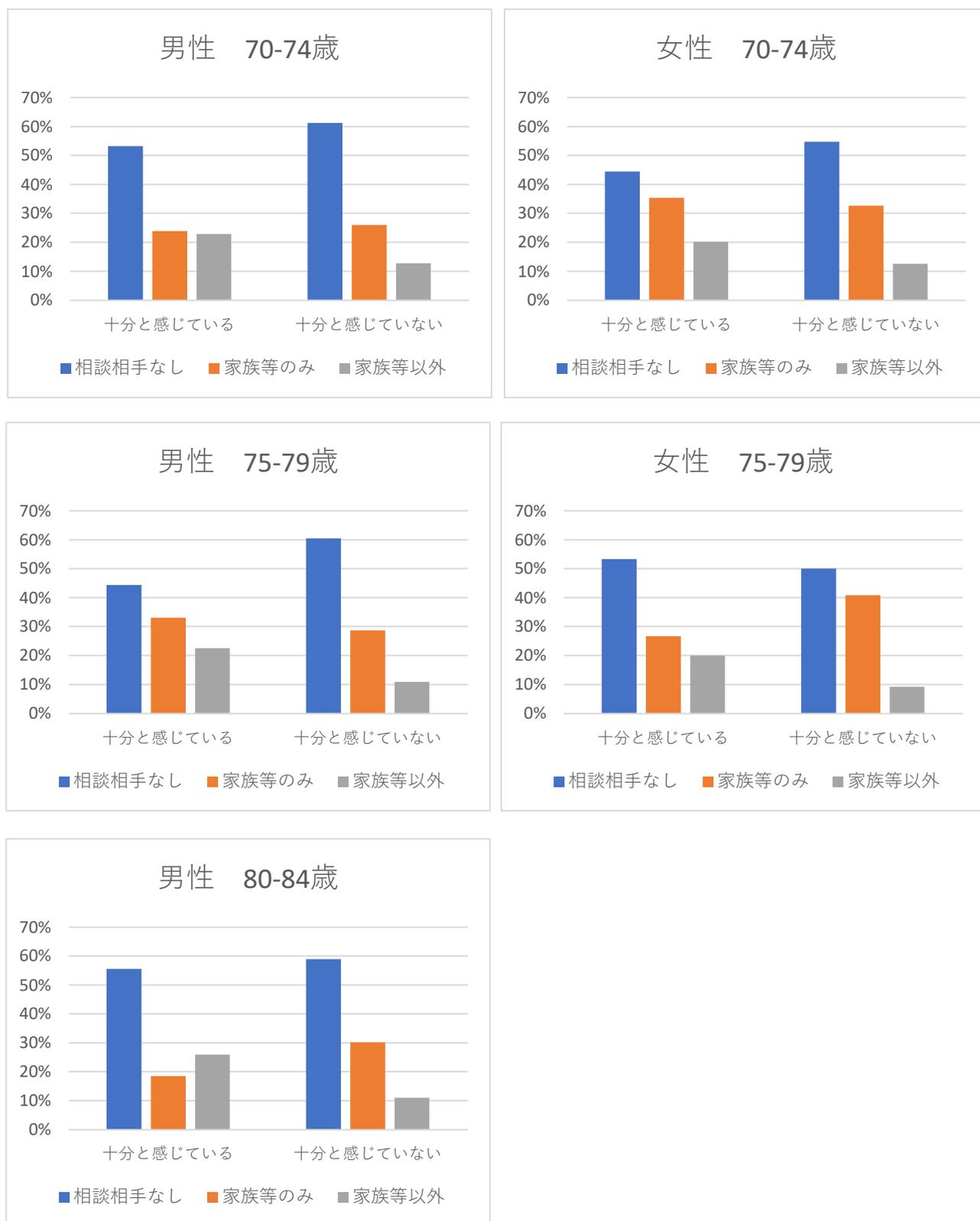
4.1 から 4.3 での説明対象ではないが、一定の傾向があると考えられる 2つの事例を以下に取り上げる。

4.4.1 若年期の自分自身に「忠告することはない」を選択している者 (Q3_6)

若年期の自分自身に「忠告することはない」を選択している者のカテゴリーごとの割合は 7.8% (女性 70-74 歳) から 11.3% (男性 70-74 歳) までの範囲にある。

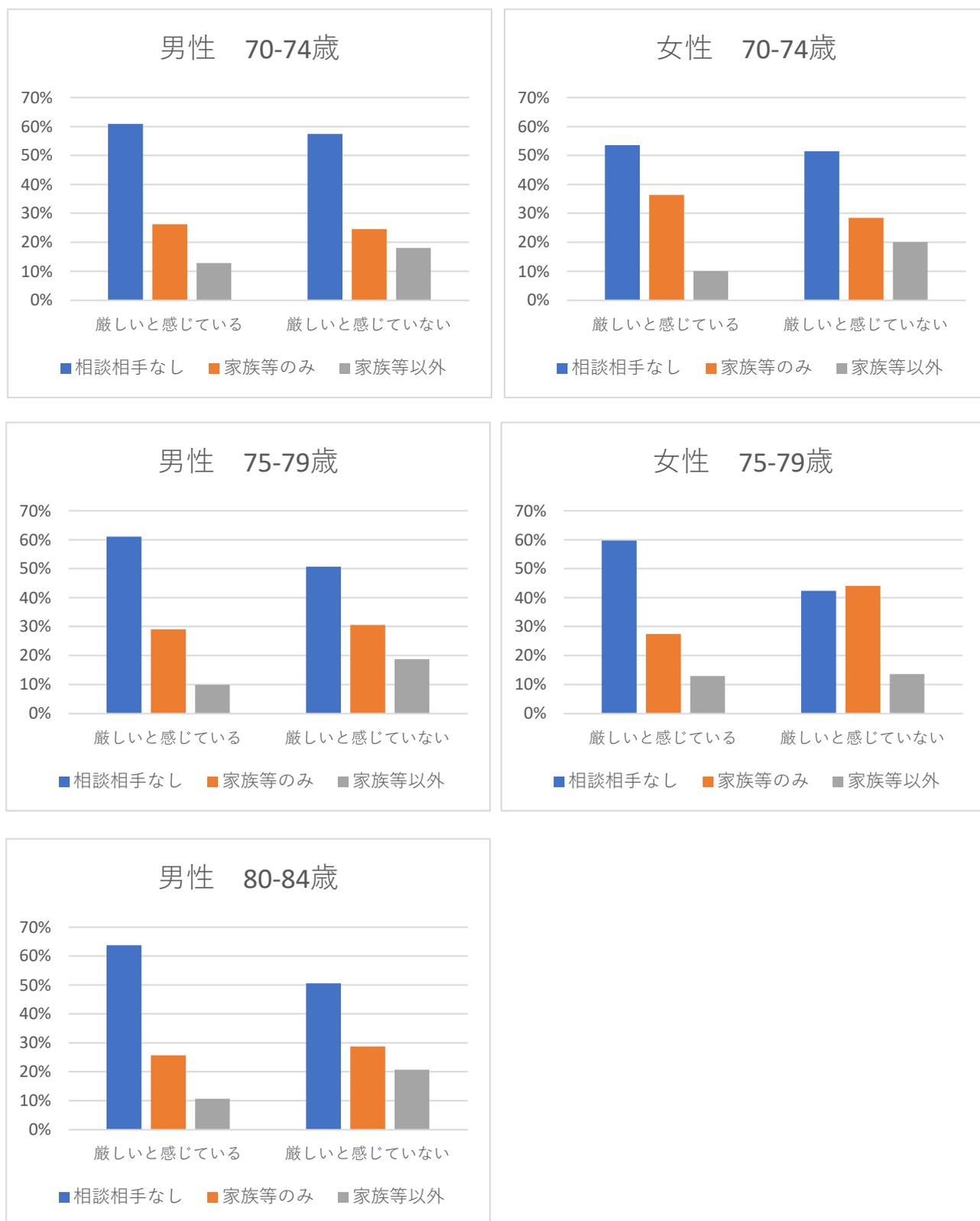
全てのカテゴリーで、「忠告することはない」を選択している者の〈相談相手なし〉の割合は 70%以上であり、カテゴリー全体や Q3_6 の他の選択肢と比較しても〈相談相手なし〉の割合が大きくなっている。

図5. 金融資産保有についての意識別の相談相手の形態別構成割合



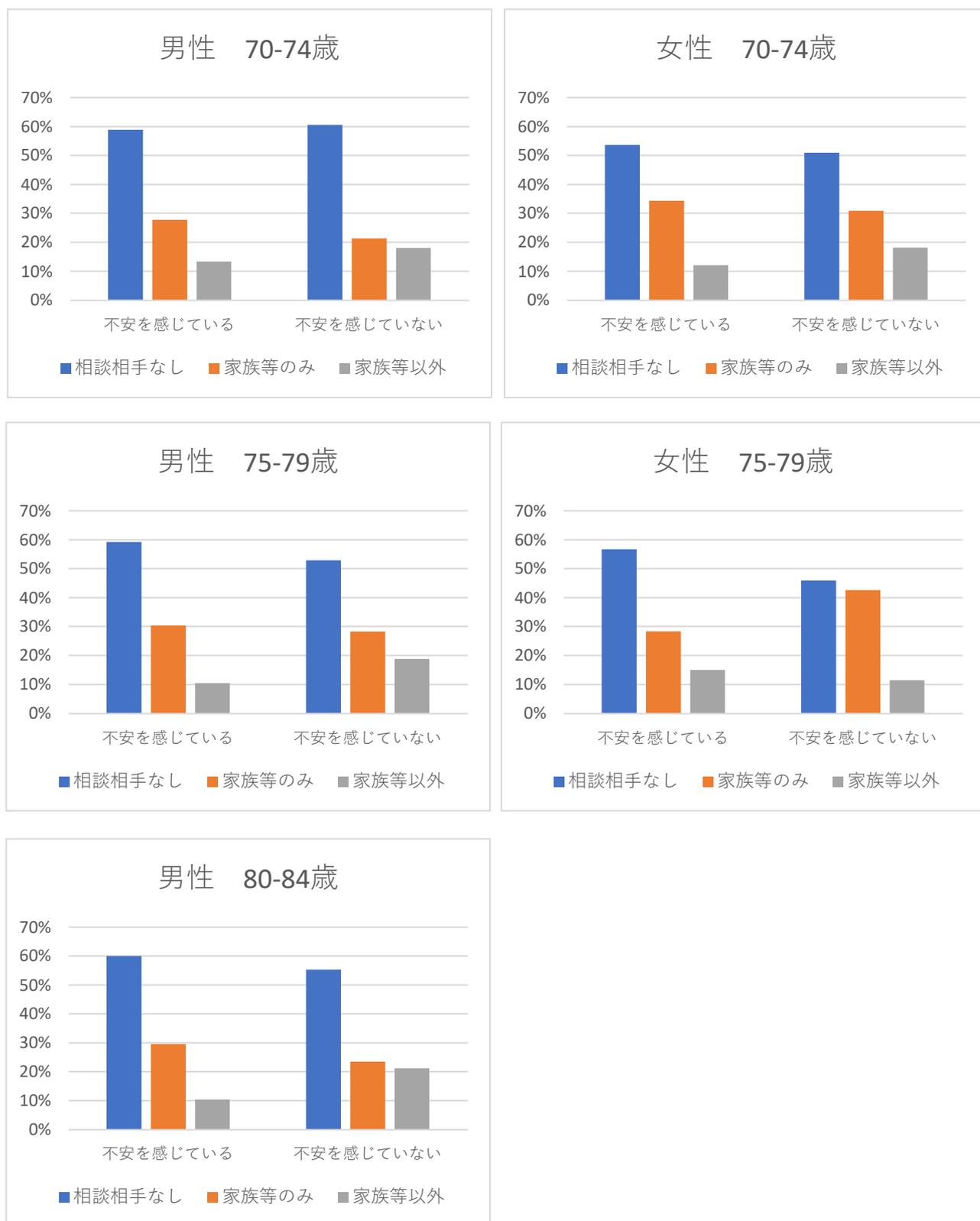
注. 男性80-84歳と女性75-79歳とは、人数規模が特に小さくなる点に留意が必要である。
巻末「相談相手の形態別の単純集計表」も参照すること。

図6. 家計についての意識別の相談相手の形態別構成割合



注. 男性80-84歳と女性75-79歳とは、人数規模が特に小さくなる点に留意が必要である。
巻末「相談相手の形態別の単純集計表」も参照すること。

図7. 将来の生活維持についての意識別の相談相手の形態別構成割合



注. 男性80-84歳と女性75-79歳とは、人数規模が特に小さくなる点に留意が必要である。
巻末「相談相手の形態別の単純集計表」も参照すること。

4.4.2 仕事を辞める状態 (Q7)

全てのカテゴリーで、70%以上の者が「健康状態が悪化した」ならば仕事を辞めるとしており、次いで 20%程度の者が「家族の見守り時間が増えた」を選択している。

同一のカテゴリー内では、「家族の見守り時間が増えた」を選択している者の〈相談相手なし〉の割合は、カテゴリー全体での〈相談相手なし〉の割合よりも小さい。男性 70-74 歳、女性 70-74 歳及び女性 75-79 歳での差分は 10%ポイント程度になっている。

5 考察

5.1 〈相談相手なし〉が多い

性別・年齢階級別を問わず半数以上の者が金融資産や年金について〈相談相手なし〉を選択する結果が得られている。また、主な調査結果ごとに相談相手の形態別の構成割合を見ても、〈相談相手なし〉の割合が最も大きくなるケースが多い。

調査対象者の属性が異なり、質問内容も同一ではないが阿萬 (2021) でも相談しない者が半数以上になっている。また、家森・上山 (2020) によると、高齢者層の方が生活全般や資産運用について相談したがる傾向にある。家森ほか (2020) でも金融の専門家に相談する人が少ないことが述べられており、家森ほか (2023) では「自分で決めたい」と思っている者が多いことが述べられている。

全てのカテゴリーで半数以上の者が〈相談相手なし〉を選択している点や、調査結果に基づきカテゴリーを分割しても〈相談相手なし〉の選択の多さが確認できることは、一般的な傾向と考えられる。

5.2 家族

同居家族の形態が異なっても〈相談相手なし〉の割合が最も大きくなっているが、同一カテゴリー内での比較では同居家族なしの場合の〈相談相手なし〉の割合が最も大きくなることから、単身者のほうが「自分で判断している」者が多いと言える。

同居家族に配偶者がいる者のほうが、いない者よりも〈家族等のみ〉を選択する傾向にあることから、同居家族に配偶者がいるならば配偶者へ相談している可能性が高い。一方で、女性は配偶者がいない場合でも男性ほど〈家族等のみ〉の値が小さくなっていないこと、同居家族なしでも女性 70-74 歳 20.8%、75-79 歳 31.0%が〈家族等のみ〉を選択していることから、子等への相談を行っている

る者は男性よりも女性に多いと考えられる。

同居家族が家計を主に賄っている場合でも男性 70-74 歳と男性 75-79 歳とは〈相談相手なし〉が最も多いが、〈家族等のみ〉へ相談する者が相対的に多くなる点からは、家計維持者でないならば家族への相談をする者が多くなると予想でき、同居家族の形態だけでなく、家計の賄い方が相談する・しないに影響を与えていることが示唆されている。

婚姻状況、子供の有無、世帯主であるかどうか、相談相手の有無や〈家族等のみ〉に該当する者の大きさに影響を与えていると考えられる。世帯主ではない男性は少数である点に留意する必要があるが、世帯主ではない男性 70-74 歳の〈家族等のみ〉は 41.7%であり、家計維持者が「同居家族」である男性 70-74 歳の〈家族等のみ〉は 34.3%である。同様に、世帯主ではない男性 75-79 歳では 50.0%、家計維持者が「同居家族」の男性 75-79 歳は 38.9%であることから、男性の場合、家計維持者であるかどうかよりも、世帯主であるかどうかは家族への相談の有無へ影響を与えている可能性があると考えられる。

5.3 収入

稼得収入や年金収入の額階級ごとの人数分布や公的年金・恩給以外の社会保障給付金の有無から相談相手の形態別の特徴を見いだすことは難しい。

一方、財産所得の有無や企業年金等の有無の別には、ありの者の〈家族等以外〉の構成割合がなしの者よりも大きくなっていることから、これらの所得を有する者のほうが専門家へ相談するニーズの高いことが示唆されている。

5.4 生活についての意識

金融資産は十分に保有されていると感じている者、家計を厳しいと感じていない者及び将来の生活維持に不安を感じていない者のほうが、それぞれ相反する者よりも〈家族等以外〉の構成割合が大きくなっていることから、生活にゆとりのある者のほうが専門家へ相談するニーズの高いことが示唆されている。

5.5 まとめ

相談相手の形態別の構成割合の大きさは〈相談相手なし〉〈家族等のみ〉〈家族等以外〉の順で小さくなっている。男女間での構成割合に差があるものの、性別を固定すれば年齢階級による大きな差はない。女性のほうが〈家族等のみ〉に相談する者が多い。

〈相談相手なし〉の者が半分以上を占めているが、70 歳以上就業者調査の主な調査結果ごとに相談相手の形態別の構成割合を確認したところ、家族との関係で相談相手の形態別の構成割合に差が生じることが確認できた。また、財産所得、企業年金等の有無の別及び生活についての意識の違いで〈家族等以外〉へ相談する者が増える傾向にあることが確認できた。

参考文献

- 阿萬弘行 (2021) 「家計の金融リテラシーと情報接触に関する考察」『商学論究』60 巻 1 号, pp. 135-159.
<https://kwansei.repo.nii.ac.jp/records/29860> (2024. 03. 05)
- 家森信善・上山仁恵 (2020) 「第 1 章 世代による金融リテラシーや金融行動の違い – 「金融リテラシーと金融トラブルや借り入れ行動についての調査」をもとに –」家森信善編著『人生 100 年時代の金融リテラシーと金融サービス』経済経営研究叢書 (金融研究シリーズ) No. 8, pp. 1-24.
[https://www.rieb.kobe-u.ac.jp/research/publication/monetary_research/pdf/金融研究シリーズ%E3%80%80No.8\(1・2章のみ\).pdf](https://www.rieb.kobe-u.ac.jp/research/publication/monetary_research/pdf/金融研究シリーズ%E3%80%80No.8(1・2章のみ).pdf) (2024.. 05. 20)
- 家森信善・上山仁恵・柳原光芳 (2020) 「第 2 章 わが国高齢者の金融リテラシーと金融行動 – 「高齢者の金融リテラシーと金融行動に関する調査」をもとに –」家森信善編著『人生 100 年時代の金融リテラシーと金融サービス』経済経営研究叢書 (金融研究シリーズ) No. 8, pp. 25-62.
[https://www.rieb.kobe-u.ac.jp/research/publication/monetary_research/pdf/金融研究シリーズ%E3%80%80No.8\(1・2章のみ\).pdf](https://www.rieb.kobe-u.ac.jp/research/publication/monetary_research/pdf/金融研究シリーズ%E3%80%80No.8(1・2章のみ).pdf) (2024.. 05. 20)
- 家森信善・上山仁恵・荒木千秋 (2023) 「「金融取引における助言者に対するニーズと要望についての調査」の結果概要」RIEB Discussion Paper Series No.2023-J10
<https://www.rieb.kobe-u.ac.jp/academic/ra/dp/Japanese/dp2023-J10.html>
(2024. 03. 05)

「70歳以上高齢者の就業状況に関する調査」 相談相手の形態別の単純集計表

- 注1. 70歳以上就業者調査の質問内容等を確認したい場合は、
https://www.nensoken.or.jp/wp-content/uploads/NKEN22_1.pdf
を参照すること。
以下では、内容把握ができる程度に簡略化して記述を行っている。
- 注2. 70歳以上就業者調査 Q3_4 では、金融資産や年金のことについて相談する人が
いるかどうかについて7つの選択肢を準備し、該当する項目を全て選択する方法で
質問を行っている。7通りの選択結果を
- ・ 相談相手はいない、自分で判断している〈相談相手なし〉
 - ・ 家族、親族のみへ相談〈家族等のみ〉
 - ・ 家族、親族以外の人へ相談している〈家族等以外〉
- に集約して、集計を行っている。
- 注3. 表側に示す回答についても人数規模を踏まえて集約を行っているが、選択肢の
番号を用いて、どのような集約を行ったかが把握できるようにしている。
例えば、SC6は被用者、自営業者及びその他としてまとめているが、選択肢の
- | | |
|---------|-----|
| 1-5, 10 | 被用者 |
| 6-9 | 自営業 |
| 14 | その他 |
- として表記している。これは、70歳以上就業者調査 SC6 の選択肢 1 から5までと
10とを被用者とし、選択肢6から9までを自営業者、14をその他としていることを
意味する。
- 注4. 「(MA)」の表記がある質問は、複数回答 (Multiple Answer) を可能とする
質問である。
重複がないように整理したQ1及びQ3_4には「(MA)」を付していない。
- 注5. Q3_1 (本人の年収についての質問) では、稼得収入と公的年金・恩給による
収入 (以下「年金収入」) とでは額階級を設定し人数分類を行い、これ以外の3種の
収入については、当該収入があるかないかで分類を行った。

相談相手の形態別の単純集計表

男性 70-74歳

		分析対象者				分析対象者					
		相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外	相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外		
男性	70-74歳	1,332	792	540	340	200	100.0%	59.5%	40.5%	25.5%	15.0%
SC3	居住地の都道府県										
	13 東京都	220	132	88	44	44	100.0%	60.0%	40.0%	20.0%	20.0%
	14 神奈川県	120	65	55	32	23	100.0%	54.2%	45.8%	26.7%	19.2%
	27 大阪府	124	71	53	33	20	100.0%	57.3%	42.7%	26.6%	16.1%
	上記以外	868	524	344	231	113	100.0%	60.4%	39.6%	26.6%	13.0%
SC4	婚姻状況										
	1 未婚	57	49	8	4	4	100.0%	86.0%	14.0%	7.0%	7.0%
	2 既婚（離別・死別含む）	1,275	743	532	336	196	100.0%	58.3%	41.7%	26.4%	15.4%
SC5	子供の有無										
	1 子供がいる	1,111	633	478	305	173	100.0%	57.0%	43.0%	27.5%	15.6%
	2 子供がいない	221	159	62	35	27	100.0%	71.9%	28.1%	15.8%	12.2%
SC6	職業										
	1-5, 10 被用者	869	497	372	240	132	100.0%	57.2%	42.8%	27.6%	15.2%
	6-9 自営業	391	247	144	83	61	100.0%	63.2%	36.8%	21.2%	15.6%
	14 その他	72	48	24	17	7	100.0%	66.7%	33.3%	23.6%	9.7%
SC8	世帯主										
	1 世帯主である	1,320	787	533	335	198	100.0%	59.6%	40.4%	25.4%	15.0%
	2 世帯主ではない	12	5	7	5	2	100.0%	41.7%	58.3%	41.7%	16.7%
SC9	最終学歴										
	2 高等学校	410	246	164	113	51	100.0%	60.0%	40.0%	27.6%	12.4%
	3 専修学校・専門学校	71	51	20	12	8	100.0%	71.8%	28.2%	16.9%	11.3%
	4 短期大学・高等専門学校	53	33	20	15	5	100.0%	62.3%	37.7%	28.3%	9.4%
	5, 6 大学以上	759	434	325	192	133	100.0%	57.2%	42.8%	25.3%	17.5%
	1, 7 その他	39	28	11	8	3	100.0%	71.8%	28.2%	20.5%	7.7%

相談相手の形態別の単純集計表

男性 70-74歳

		分析					分析				
		対象者	相談相手 なし	相談相手 あり	家族等のみ	家族等以外	対象者	相談相手 なし	相談相手 あり	家族等のみ	家族等以外
男性	70-74歳	1,332	792	540	340	200	100.0%	59.5%	40.5%	25.5%	15.0%
Q1	同居家族の有無 (MA)										
	1-6 同居家族あり	1,158	646	512	333	179	100.0%	55.8%	44.2%	28.8%	15.5%
	1あり 同居家族の配偶者あり (配偶者あり)	1,118	620	498	331	167	100.0%	55.5%	44.5%	29.6%	14.9%
	1なし 同居家族に配偶者はいない (配偶者なし)	40	26	14	2	12	100.0%	65.0%	35.0%	5.0%	30.0%
	7 同居家族はいない (同居家族なし)	174	146	28	7	21	100.0%	83.9%	16.1%	4.0%	12.1%
Q1_2	(同居家族ありの者) 家計を主に賄っているのは誰か										
	1, 4 回答者本人	757	442	315	209	106	100.0%	58.4%	41.6%	27.6%	14.0%
	2 同居家族	102	50	52	35	17	100.0%	49.0%	51.0%	34.3%	16.7%
	3 回答者本人と同居家族とで賄う	299	154	145	89	56	100.0%	51.5%	48.5%	29.8%	18.7%
Q2_1	健康状態										
	1 問題はない	773	460	313	204	109	100.0%	59.5%	40.5%	26.4%	14.1%
	2 問題あり。問題視していない	389	235	154	94	60	100.0%	60.4%	39.6%	24.2%	15.4%
	3 問題あり。不安を抱いている	170	97	73	42	31	100.0%	57.1%	42.9%	24.7%	18.2%
Q3_1	収入										
	1 稼得収入										
	0 万円	244	147	97	68	29	100.0%	60.2%	39.8%	27.9%	11.9%
	0 万円超 100 万円未満	218	132	86	49	37	100.0%	60.6%	39.4%	22.5%	17.0%
	100 万円以上 200 万円未満	282	174	108	76	32	100.0%	61.7%	38.3%	27.0%	11.3%
	200 300	217	133	84	54	30	100.0%	61.3%	38.7%	24.9%	13.8%
	300 400	128	70	58	38	20	100.0%	54.7%	45.3%	29.7%	15.6%
	400 500	71	42	29	18	11	100.0%	59.2%	40.8%	25.4%	15.5%
	500 万円以上 1000 万円未満	118	71	47	21	26	100.0%	60.2%	39.8%	17.8%	22.0%
	1000 万円以上	54	23	31	16	15	100.0%	42.6%	57.4%	29.6%	27.8%
	2 財産所得										
	あり	412	234	178	89	89	100.0%	56.8%	43.2%	21.6%	21.6%
	なし	920	558	362	251	111	100.0%	60.7%	39.3%	27.3%	12.1%

相談相手の形態別の単純集計表

男性 70-74歳

			分析対象者					分析対象者				
			相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外	相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外		
男性	70-74歳		1,332	792	540	340	200	100.0%	59.5%	40.5%	25.5%	15.0%
Q3_1	3	年金収入										
		0万円	174	99	75	48	27	100.0%	56.9%	43.1%	27.6%	15.5%
		0万円超 100万円未満	174	112	62	39	23	100.0%	64.4%	35.6%	22.4%	13.2%
		100万円以上 200万円未満	379	233	146	90	56	100.0%	61.5%	38.5%	23.7%	14.8%
		200 300	483	277	206	127	79	100.0%	57.3%	42.7%	26.3%	16.4%
		300 400	101	61	40	30	10	100.0%	60.4%	39.6%	29.7%	9.9%
		400万円以上	21	10	11	6	5	100.0%	47.6%	52.4%	28.6%	23.8%
	4	公的年金・恩給以外の社会保障給付金										
		あり	75	42	33	15	18	100.0%	56.0%	44.0%	20.0%	24.0%
		なし	1,257	750	507	325	182	100.0%	59.7%	40.3%	25.9%	14.5%
	5	企業年金等										
		あり	285	158	127	69	58	100.0%	55.4%	44.6%	24.2%	20.4%
		なし	1,047	634	413	271	142	100.0%	60.6%	39.4%	25.9%	13.6%
		稼得収入+年金収入										
		0万円	82	46	36	24	12	100.0%	56.1%	43.9%	29.3%	14.6%
		0万円超 100万円未満	50	29	21	15	6	100.0%	58.0%	42.0%	30.0%	12.0%
		100万円以上 200万円未満	117	78	39	24	15	100.0%	66.7%	33.3%	20.5%	12.8%
		200 300	265	164	101	68	33	100.0%	61.9%	38.1%	25.7%	12.5%
		300 400	299	181	118	75	43	100.0%	60.5%	39.5%	25.1%	14.4%
		400万円以上 500万円未満	184	110	74	47	27	100.0%	59.8%	40.2%	25.5%	14.7%
		500万円以上	335	184	151	87	64	100.0%	54.9%	45.1%	26.0%	19.1%
Q3_2		金融資産は十分に保有されていると感じている										
	1	感じている	297	158	139	71	68	100.0%	53.2%	46.8%	23.9%	22.9%
	2	感じていない	1,035	634	401	269	132	100.0%	61.3%	38.7%	26.0%	12.8%

注. 「稼得収入+年金収入」欄では、稼得収入と年金収入との合算値の階級を示している。

相談相手の形態別の単純集計表

男性 70-74歳

	分析対象者	相談相手				分析対象者	相談相手			
		なし	あり	家族等のみ	家族等以外		なし	あり	家族等のみ	家族等以外
男性 70-74歳	1,332	792	540	340	200	100.0%	59.5%	40.5%	25.5%	15.0%
Q3_3 家計は厳しいと感じている										
1 感じている	778	474	304	204	100	100.0%	60.9%	39.1%	26.2%	12.9%
2 感じていない	554	318	236	136	100	100.0%	57.4%	42.6%	24.5%	18.1%
Q3_5 将来の生活維持に不安を感じている										
1 感じている	868	511	357	241	116	100.0%	58.9%	41.1%	27.8%	13.4%
2 感じていない	464	281	183	99	84	100.0%	60.6%	39.4%	21.3%	18.1%
Q3_6 若年期の自分自身に忠告する場合の忠告内容 (MA)										
1 預貯金を行うこと	760	428	332	211	121	100.0%	56.3%	43.7%	27.8%	15.9%
2 個人年金保険に加入すること	433	224	209	114	95	100.0%	51.7%	48.3%	26.3%	21.9%
3 公的年金の保険料を納付すること	418	215	203	103	100	100.0%	51.4%	48.6%	24.6%	23.9%
4 健康状態に注意すること	849	465	384	229	155	100.0%	54.8%	45.2%	27.0%	18.3%
5 忠告することはない	150	118	32	22	10	100.0%	78.7%	21.3%	14.7%	6.7%
Q4 現在の仕事はどのようにして見つけたのか										
1 (雇用者で) 60歳到達前から同じ会社	208	107	101	73	28	100.0%	51.4%	48.6%	35.1%	13.5%
2 以前勤めていた会社からの紹介	72	39	33	21	12	100.0%	54.2%	45.8%	29.2%	16.7%
3 知人の紹介	200	114	86	56	30	100.0%	57.0%	43.0%	28.0%	15.0%
4 ハローワークを利用した	147	85	62	42	20	100.0%	57.8%	42.2%	28.6%	13.6%
5 民間の職業案内を利用した	94	53	41	23	18	100.0%	56.4%	43.6%	24.5%	19.1%
6 (自営業主で) 60歳到達前から同じ仕事	247	162	85	43	42	100.0%	65.6%	34.4%	17.4%	17.0%
7 60歳到達後に自分で事業を起こした	83	49	34	19	15	100.0%	59.0%	41.0%	22.9%	18.1%
8 その他	281	183	98	63	35	100.0%	65.1%	34.9%	22.4%	12.5%
Q5 なぜ働くのか (MA)										
1 生活費を得るため	937	551	386	251	135	100.0%	58.8%	41.2%	26.8%	14.4%
2 生きがいづくり	532	289	243	135	108	100.0%	54.3%	45.7%	25.4%	20.3%
3 健康維持のため	689	371	318	187	131	100.0%	53.8%	46.2%	27.1%	19.0%
4 家族の期待	112	49	63	35	28	100.0%	43.8%	56.3%	31.3%	25.0%
5 職場の人の期待	147	77	70	26	44	100.0%	52.4%	47.6%	17.7%	29.9%
6 他に行うことがないため	126	93	33	17	16	100.0%	73.8%	26.2%	13.5%	12.7%

相談相手の形態別の単純集計表

男性 70-74歳

	分析対象者	相談相手				分析対象者	相談相手			
		なし	あり	家族等のみ	家族等以外		なし	あり	家族等のみ	家族等以外
男性 70-74歳	1,332	792	540	340	200	100.0%	59.5%	40.5%	25.5%	15.0%
Q6 何歳まで働こうと思っているか										
75歳まで	365	203	162	105	57	100.0%	55.6%	44.4%	28.8%	15.6%
76-80歳	169	91	78	45	33	100.0%	53.8%	46.2%	26.6%	19.5%
80歳超の具体的な年齢を回答	44	28	16	7	9	100.0%	63.6%	36.4%	15.9%	20.5%
わからない、決めていない	754	470	284	183	101	100.0%	62.3%	37.7%	24.3%	13.4%
Q7 年齢とは無関係に仕事を辞めることになる状態 (MA)										
1 仕事が面白くなくなった	192	103	89	56	33	100.0%	53.6%	46.4%	29.2%	17.2%
2 健康状態が悪化した	987	575	412	257	155	100.0%	58.3%	41.7%	26.0%	15.7%
3 家族から仕事を辞めてよいと言われた	73	31	42	25	17	100.0%	42.5%	57.5%	34.2%	23.3%
4 職場から仕事を辞めてよいと言われた	175	93	82	44	38	100.0%	53.1%	46.9%	25.1%	21.7%
5 扶養家族がいなくなった	24	13	11	2	9	100.0%	54.2%	45.8%	8.3%	37.5%
6 生活費の心配をしなくてよくなった	273	161	112	55	57	100.0%	59.0%	41.0%	20.1%	20.9%
7 家族の見守り時間が増えた	287	142	145	82	63	100.0%	49.5%	50.5%	28.6%	22.0%
Q8 週何日働いている										
1 1日	29	20	9	6	3	100.0%	69.0%	31.0%	20.7%	10.3%
2 2日	97	59	38	22	16	100.0%	60.8%	39.2%	22.7%	16.5%
3 3日	213	122	91	66	25	100.0%	57.3%	42.7%	31.0%	11.7%
4 4日	206	123	83	54	29	100.0%	59.7%	40.3%	26.2%	14.1%
5 5日	420	222	198	117	81	100.0%	52.9%	47.1%	27.9%	19.3%
6 6日	117	76	41	27	14	100.0%	65.0%	35.0%	23.1%	12.0%
7 7日	48	38	10	6	4	100.0%	79.2%	20.8%	12.5%	8.3%
8 不規則	202	132	70	42	28	100.0%	65.3%	34.7%	20.8%	13.9%

相談相手の形態別の単純集計表

男性 70-74歳

		分析対象者				分析対象者					
		相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外	相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外		
男性	70-74歳	1,332	792	540	340	200	100.0%	59.5%	40.5%	25.5%	15.0%
Q9	1日当たりの平均的な就業時間は										
	1 3時間未満	93	57	36	21	15	100.0%	61.3%	38.7%	22.6%	16.1%
	2 3時間以上4時間未満	148	89	59	39	20	100.0%	60.1%	39.9%	26.4%	13.5%
	3 4時間以上5時間未満	136	81	55	33	22	100.0%	59.6%	40.4%	24.3%	16.2%
	4 5時間以上6時間未満	174	107	67	42	25	100.0%	61.5%	38.5%	24.1%	14.4%
	5 6時間以上7時間未満	163	94	69	39	30	100.0%	57.7%	42.3%	23.9%	18.4%
	6 7時間以上8時間未満	297	172	125	87	38	100.0%	57.9%	42.1%	29.3%	12.8%
	7 8時間以上9時間未満	141	85	56	29	27	100.0%	60.3%	39.7%	20.6%	19.1%
	8 9時間以上10時間未満	26	13	13	5	8	100.0%	50.0%	50.0%	19.2%	30.8%
	9 10時間以上	42	24	18	13	5	100.0%	57.1%	42.9%	31.0%	11.9%
	10 不規則	112	70	42	32	10	100.0%	62.5%	37.5%	28.6%	8.9%
Q10	(被用者)勤務先の企業規模は										
	1-3 10人未満	149	88	61	36	25	100.0%	59.1%	40.9%	24.2%	16.8%
	4-7 10-99人	293	165	128	76	52	100.0%	56.3%	43.7%	25.9%	17.7%
	8-10 100-999人	189	102	87	56	31	100.0%	54.0%	46.0%	29.6%	16.4%
	11 1000人以上	126	71	55	41	14	100.0%	56.3%	43.7%	32.5%	11.1%
	12, 13 官公庁など、その他の法人・団体	37	27	10	8	2	100.0%	73.0%	27.0%	21.6%	5.4%
	14 知らない	75	44	31	23	8	100.0%	58.7%	41.3%	30.7%	10.7%
Q12	最も収入が多い職業以外に何らかの活動を行っている										
	1 はい	204	108	96	40	56	100.0%	52.9%	47.1%	19.6%	27.5%
	2 いいえ	1,128	684	444	300	144	100.0%	60.6%	39.4%	26.6%	12.8%

相談相手の形態別の単純集計表

男性 75-79歳

		分析対象者					分析対象者				
		相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外	相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外		
男性	75-79歳	702	400	302	208	94	100.0%	57.0%	43.0%	29.6%	13.4%
SC3	居住地の都道府県										
	13 東京都	134	74	60	36	24	100.0%	55.2%	44.8%	26.9%	17.9%
	14 神奈川県	75	46	29	17	12	100.0%	61.3%	38.7%	22.7%	16.0%
	27 大阪府	55	31	24	20	4	100.0%	56.4%	43.6%	36.4%	7.3%
	上記以外	438	249	189	135	54	100.0%	56.8%	43.2%	30.8%	12.3%
SC4	婚姻状況										
	1 未婚	19	18	1	-	1	100.0%	94.7%	5.3%	-	5.3%
	2 既婚（離別・死別含む）	683	382	301	208	93	100.0%	55.9%	44.1%	30.5%	13.6%
SC5	子供の有無										
	1 子供がいる	625	348	277	191	86	100.0%	55.7%	44.3%	30.6%	13.8%
	2 子供がいない	77	52	25	17	8	100.0%	67.5%	32.5%	22.1%	10.4%
SC6	職業										
	1-5, 10 被用者	405	230	175	121	54	100.0%	56.8%	43.2%	29.9%	13.3%
	6-9 自営業	229	135	94	62	32	100.0%	59.0%	41.0%	27.1%	14.0%
	14 その他	68	35	33	25	8	100.0%	51.5%	48.5%	36.8%	11.8%
SC8	世帯主										
	1 世帯主である	696	398	298	205	93	100.0%	57.2%	42.8%	29.5%	13.4%
	2 世帯主ではない	6	2	4	3	1	100.0%	33.3%	66.7%	50.0%	16.7%
SC9	最終学歴										
	2 高等学校	218	116	102	78	24	100.0%	53.2%	46.8%	35.8%	11.0%
	3 専修学校・専門学校	34	21	13	11	2	100.0%	61.8%	38.2%	32.4%	5.9%
	4 短期大学・高等専門学校	25	18	7	6	1	100.0%	72.0%	28.0%	24.0%	4.0%
	5, 6 大学以上	403	231	172	106	66	100.0%	57.3%	42.7%	26.3%	16.4%
	1, 7 その他	22	14	8	7	1	100.0%	63.6%	36.4%	31.8%	4.5%

相談相手の形態別の単純集計表

男性 75-79歳

		分析					分析				
		対象者	相談相手 なし	相談相手 あり	家族等のみ	家族等以外	対象者	相談相手 なし	相談相手 あり	家族等のみ	家族等以外
男性	75-79歳	702	400	302	208	94	100.0%	57.0%	43.0%	29.6%	13.4%
Q1	同居家族の有無 (MA)										
	1-6 同居家族あり	630	347	283	199	84	100.0%	55.1%	44.9%	31.6%	13.3%
	1あり 同居家族の配偶者あり (配偶者あり)	609	335	274	195	79	100.0%	55.0%	45.0%	32.0%	13.0%
	1なし 同居家族に配偶者はいない (配偶者なし)	21	12	9	4	5	100.0%	57.1%	42.9%	19.0%	23.8%
	7 同居家族はいない (同居家族なし)	72	53	19	9	10	100.0%	73.6%	26.4%	12.5%	13.9%
Q1_2	(同居家族ありの者) 家計を主に賄っているのは誰か										
	1, 4 回答者本人	381	220	161	107	54	100.0%	57.7%	42.3%	28.1%	14.2%
	2 同居家族	54	28	26	21	5	100.0%	51.9%	48.1%	38.9%	9.3%
	3 回答者本人と同居家族とで賄う	195	99	96	71	25	100.0%	50.8%	49.2%	36.4%	12.8%
Q2_1	健康状態										
	1 問題はない	346	197	149	105	44	100.0%	56.9%	43.1%	30.3%	12.7%
	2 問題あり。問題視していない	257	145	112	73	39	100.0%	56.4%	43.6%	28.4%	15.2%
	3 問題あり。不安を抱いている	99	58	41	30	11	100.0%	58.6%	41.4%	30.3%	11.1%
Q3_1	収入										
	1 稼得収入										
	0 万円	160	95	65	45	20	100.0%	59.4%	40.6%	28.1%	12.5%
	0 万円超 100 万円未満	137	80	57	43	14	100.0%	58.4%	41.6%	31.4%	10.2%
	100 万円以上 200 万円未満	141	85	56	41	15	100.0%	60.3%	39.7%	29.1%	10.6%
	200 300	84	47	37	30	7	100.0%	56.0%	44.0%	35.7%	8.3%
	300 400	56	31	25	16	9	100.0%	55.4%	44.6%	28.6%	16.1%
	400 500	36	20	16	9	7	100.0%	55.6%	44.4%	25.0%	19.4%
	500 万円以上 1000 万円未満	60	28	32	20	12	100.0%	46.7%	53.3%	33.3%	20.0%
	1000 万円以上	28	14	14	4	10	100.0%	50.0%	50.0%	14.3%	35.7%
	2 財産所得										
	あり	207	101	106	61	45	100.0%	48.8%	51.2%	29.5%	21.7%
	なし	495	299	196	147	49	100.0%	60.4%	39.6%	29.7%	9.9%

相談相手の形態別の単純集計表

男性 75-79歳

			分析					分析				
			対象者	相談相手	相談相手			対象者	相談相手	相談相手		
				なし	あり	家族等のみ	家族等以外		なし	あり	家族等のみ	家族等以外
男性	75-79歳		702	400	302	208	94	100.0%	57.0%	43.0%	29.6%	13.4%
Q3_1	3	年金収入										
		0万円	69	39	30	14	16	100.0%	56.5%	43.5%	20.3%	23.2%
		0万円超 100万円未満	99	52	47	36	11	100.0%	52.5%	47.5%	36.4%	11.1%
		100万円以上 200万円未満	169	98	71	50	21	100.0%	58.0%	42.0%	29.6%	12.4%
		200 300	266	160	106	74	32	100.0%	60.2%	39.8%	27.8%	12.0%
		300 400	86	46	40	28	12	100.0%	53.5%	46.5%	32.6%	14.0%
		400万円以上	13	5	8	6	2	100.0%	38.5%	61.5%	46.2%	15.4%
	4	公的年金・恩給以外の社会保障給付金										
		あり	43	18	25	12	13	100.0%	41.9%	58.1%	27.9%	30.2%
		なし	659	382	277	196	81	100.0%	58.0%	42.0%	29.7%	12.3%
	5	企業年金等										
		あり	141	70	71	42	29	100.0%	49.6%	50.4%	29.8%	20.6%
		なし	561	330	231	166	65	100.0%	58.8%	41.2%	29.6%	11.6%
		稼得収入+年金収入										
		0万円	39	23	16	10	6	100.0%	59.0%	41.0%	25.6%	15.4%
		0万円超 100万円未満	31	18	13	9	4	100.0%	58.1%	41.9%	29.0%	12.9%
		100万円以上 200万円未満	68	38	30	23	7	100.0%	55.9%	44.1%	33.8%	10.3%
		200 300	162	102	60	46	14	100.0%	63.0%	37.0%	28.4%	8.6%
		300 400	149	85	64	45	19	100.0%	57.0%	43.0%	30.2%	12.8%
		400万円以上 500万円未満	84	45	39	27	12	100.0%	53.6%	46.4%	32.1%	14.3%
		500万円以上	169	89	80	48	32	100.0%	52.7%	47.3%	28.4%	18.9%
Q3_2		金融資産は十分に保有されていると感じている										
	1	感じている	151	67	84	50	34	100.0%	44.4%	55.6%	33.1%	22.5%
	2	感じていない	551	333	218	158	60	100.0%	60.4%	39.6%	28.7%	10.9%

注. 「稼得収入+年金収入」欄では、稼得収入と年金収入との合算値の階級を示している。

相談相手の形態別の単純集計表

男性 75-79歳

	分析対象者	相談相手				分析対象者	相談相手			
		なし	あり	家族等のみ	家族等以外		なし	あり	家族等のみ	家族等以外
男性 75-79歳	702	400	302	208	94	100.0%	57.0%	43.0%	29.6%	13.4%
Q3_3 家計は厳しいと感じている										
1 感じている	424	259	165	123	42	100.0%	61.1%	38.9%	29.0%	9.9%
2 感じていない	278	141	137	85	52	100.0%	50.7%	49.3%	30.6%	18.7%
Q3_5 将来の生活維持に不安を感じている										
1 感じている	458	271	187	139	48	100.0%	59.2%	40.8%	30.3%	10.5%
2 感じていない	244	129	115	69	46	100.0%	52.9%	47.1%	28.3%	18.9%
Q3_6 若年期の自分自身に忠告する場合の忠告内容 (MA)										
1 預貯金を行うこと	404	206	198	132	66	100.0%	51.0%	49.0%	32.7%	16.3%
2 個人年金保険に加入すること	231	126	105	70	35	100.0%	54.5%	45.5%	30.3%	15.2%
3 公的年金の保険料を納付すること	240	123	117	75	42	100.0%	51.3%	48.8%	31.3%	17.5%
4 健康状態に注意すること	489	259	230	151	79	100.0%	53.0%	47.0%	30.9%	16.2%
5 忠告することはない	70	55	15	13	2	100.0%	78.6%	21.4%	18.6%	2.9%
Q4 現在の仕事はどのようにして見つけたのか										
1 (雇用者で) 60歳到達前から同じ会社	78	43	35	20	15	100.0%	55.1%	44.9%	25.6%	19.2%
2 以前勤めていた会社からの紹介	29	11	18	13	5	100.0%	37.9%	62.1%	44.8%	17.2%
3 知人の紹介	107	56	51	41	10	100.0%	52.3%	47.7%	38.3%	9.3%
4 ハローワークを利用した	54	35	19	13	6	100.0%	64.8%	35.2%	24.1%	11.1%
5 民間の職業案内を利用した	37	22	15	11	4	100.0%	59.5%	40.5%	29.7%	10.8%
6 (自営業主で) 60歳到達前から同じ仕事	136	83	53	34	19	100.0%	61.0%	39.0%	25.0%	14.0%
7 60歳到達後に自分で事業を起こした	62	30	32	20	12	100.0%	48.4%	51.6%	32.3%	19.4%
8 その他	199	120	79	56	23	100.0%	60.3%	39.7%	28.1%	11.6%
Q5 なぜ働くのか (MA)										
1 生活費を得るため	479	276	203	144	59	100.0%	57.6%	42.4%	30.1%	12.3%
2 生きがいづくり	319	153	166	102	64	100.0%	48.0%	52.0%	32.0%	20.1%
3 健康維持のため	363	186	177	115	62	100.0%	51.2%	48.8%	31.7%	17.1%
4 家族の期待	56	26	30	15	15	100.0%	46.4%	53.6%	26.8%	26.8%
5 職場の人の期待	78	39	39	20	19	100.0%	50.0%	50.0%	25.6%	24.4%
6 他に行うことがないため	69	44	25	16	9	100.0%	63.8%	36.2%	23.2%	13.0%

相談相手の形態別の単純集計表

男性 75-79歳

		分析対象者					分析対象者				
		相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外	相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外		
男性	75-79歳	702	400	302	208	94	100.0%	57.0%	43.0%	29.6%	13.4%
Q6	何歳まで働こうと思っているか										
	75歳まで	5	2	3	2	1	100.0%	40.0%	60.0%	40.0%	20.0%
	76-80歳	219	120	99	68	31	100.0%	54.8%	45.2%	31.1%	14.2%
	80歳超の具体的な年齢を回答	59	37	22	13	9	100.0%	62.7%	37.3%	22.0%	15.3%
	わからない、決めていない	419	241	178	125	53	100.0%	57.5%	42.5%	29.8%	12.6%
Q7	年齢とは無関係に仕事を辞めることになる状態 (MA)										
	1 仕事が面白くなくなった	91	50	41	26	15	100.0%	54.9%	45.1%	28.6%	16.5%
	2 健康状態が悪化した	514	285	229	156	73	100.0%	55.4%	44.6%	30.4%	14.2%
	3 家族から仕事を辞めてよいと言われた	44	16	28	19	9	100.0%	36.4%	63.6%	43.2%	20.5%
	4 職場から仕事を辞めてよいと言われた	96	50	46	25	21	100.0%	52.1%	47.9%	26.0%	21.9%
	5 扶養家族がいなくなった	17	7	10	7	3	100.0%	41.2%	58.8%	41.2%	17.6%
	6 生活費の心配をしなくてよくなった	125	77	48	33	15	100.0%	61.6%	38.4%	26.4%	12.0%
	7 家族の見守り時間が増えた	173	88	85	57	28	100.0%	50.9%	49.1%	32.9%	16.2%
Q8	週何日働いている										
	1 1日	20	12	8	4	4	100.0%	60.0%	40.0%	20.0%	20.0%
	2 2日	58	33	25	17	8	100.0%	56.9%	43.1%	29.3%	13.8%
	3 3日	133	76	57	42	15	100.0%	57.1%	42.9%	31.6%	11.3%
	4 4日	93	59	34	25	9	100.0%	63.4%	36.6%	26.9%	9.7%
	5 5日	163	83	80	51	29	100.0%	50.9%	49.1%	31.3%	17.8%
	6 6日	53	30	23	15	8	100.0%	56.6%	43.4%	28.3%	15.1%
	7 7日	33	24	9	9	-	100.0%	72.7%	27.3%	27.3%	-
	8 不規則	149	83	66	45	21	100.0%	55.7%	44.3%	30.2%	14.1%

相談相手の形態別の単純集計表

男性 75-79歳

		分析対象者					分析対象者				
		相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外	相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外		
男性	75-79歳	702	400	302	208	94	100.0%	57.0%	43.0%	29.6%	13.4%
Q9	1日当たりの平均的な就業時間は										
	1 3時間未満	67	41	26	17	9	100.0%	61.2%	38.8%	25.4%	13.4%
	2 3時間以上4時間未満	98	55	43	32	11	100.0%	56.1%	43.9%	32.7%	11.2%
	3 4時間以上5時間未満	95	59	36	26	10	100.0%	62.1%	37.9%	27.4%	10.5%
	4 5時間以上6時間未満	83	51	32	21	11	100.0%	61.4%	38.6%	25.3%	13.3%
	5 6時間以上7時間未満	93	50	43	32	11	100.0%	53.8%	46.2%	34.4%	11.8%
	6 7時間以上8時間未満	107	61	46	28	18	100.0%	57.0%	43.0%	26.2%	16.8%
	7 8時間以上9時間未満	51	27	24	15	9	100.0%	52.9%	47.1%	29.4%	17.6%
	8 9時間以上10時間未満	13	8	5	5	-	100.0%	61.5%	38.5%	38.5%	-
	9 10時間以上	18	9	9	7	2	100.0%	50.0%	50.0%	38.9%	11.1%
	10 不規則	77	39	38	25	13	100.0%	50.6%	49.4%	32.5%	16.9%
Q10	(被用者)勤務先の企業規模は										
	1-3 10人未満	81	44	37	22	15	100.0%	54.3%	45.7%	27.2%	18.5%
	4-7 10-99人	152	81	71	52	19	100.0%	53.3%	46.7%	34.2%	12.5%
	8-10 100-999人	84	50	34	24	10	100.0%	59.5%	40.5%	28.6%	11.9%
	11 1000人以上	31	16	15	9	6	100.0%	51.6%	48.4%	29.0%	19.4%
	12, 13 官公庁など、その他の法人・団体	15	10	5	3	2	100.0%	66.7%	33.3%	20.0%	13.3%
	14 知らない	42	29	13	11	2	100.0%	69.0%	31.0%	26.2%	4.8%
Q12	最も収入が多い職業以外に何らかの活動を行っている										
	1 はい	108	62	46	31	15	100.0%	57.4%	42.6%	28.7%	13.9%
	2 いいえ	594	338	256	177	79	100.0%	56.9%	43.1%	29.8%	13.3%

相談相手の形態別の単純集計表

男性 80-84歳

		分析対象者					分析対象者				
		相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外	相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外		
男性	80-84歳	200	116	84	54	30	100.0%	58.0%	42.0%	27.0%	15.0%
SC3	居住地の都道府県										
	13 東京都	37	19	18	10	8	100.0%	51.4%	48.6%	27.0%	21.6%
	14 神奈川県	26	17	9	7	2	100.0%	65.4%	34.6%	26.9%	7.7%
	27 大阪府	11	7	4	4	-	100.0%	63.6%	36.4%	36.4%	-
	上記以外	126	73	53	33	20	100.0%	57.9%	42.1%	26.2%	15.9%
SC4	婚姻状況										
	1 未婚	2	1	1	1	-	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	-
	2 既婚（離別・死別含む）	198	115	83	53	30	100.0%	58.1%	41.9%	26.8%	15.2%
SC5	子供の有無										
	1 子供がいる	186	106	80	52	28	100.0%	57.0%	43.0%	28.0%	15.1%
	2 子供がいない	14	10	4	2	2	100.0%	71.4%	28.6%	14.3%	14.3%
SC6	職業										
	1-5, 10 被用者	96	58	38	21	17	100.0%	60.4%	39.6%	21.9%	17.7%
	6-9 自営業	80	43	37	27	10	100.0%	53.8%	46.3%	33.8%	12.5%
	14 その他	24	15	9	6	3	100.0%	62.5%	37.5%	25.0%	12.5%
SC8	世帯主										
	1 世帯主である	196	113	83	53	30	100.0%	57.7%	42.3%	27.0%	15.3%
	2 世帯主ではない	4	3	1	1	-	100.0%	75.0%	25.0%	25.0%	-
SC9	最終学歴										
	2 高等学校	60	36	24	18	6	100.0%	60.0%	40.0%	30.0%	10.0%
	3 専修学校・専門学校	7	5	2	2	-	100.0%	71.4%	28.6%	28.6%	-
	4 短期大学・高等専門学校	6	4	2	2	-	100.0%	66.7%	33.3%	33.3%	-
	5, 6 大学以上	116	67	49	29	20	100.0%	57.8%	42.2%	25.0%	17.2%
	1, 7 その他	11	4	7	3	4	100.0%	36.4%	63.6%	27.3%	36.4%

相談相手の形態別の単純集計表

男性 80-84歳

	分析対象者	相談相手				分析対象者	相談相手			
		なし	あり	家族等のみ	家族等以外		なし	あり	家族等のみ	家族等以外
男性 80-84歳	200	116	84	54	30	100.0%	58.0%	42.0%	27.0%	15.0%
Q1 同居家族の有無 (MA)										
1-6 同居家族あり	184	101	83	53	30	100.0%	54.9%	45.1%	28.8%	16.3%
1あり 同居家族の配偶者あり (配偶者あり)	176	98	78	50	28	100.0%	55.7%	44.3%	28.4%	15.9%
1なし 同居家族に配偶者はいない (配偶者なし)	8	3	5	3	2	100.0%	37.5%	62.5%	37.5%	25.0%
7 同居家族はいない (同居家族なし)	16	15	1	1	-	100.0%	93.8%	6.3%	6.3%	-
Q1_2 (同居家族ありの者) 家計を主に賄っているのは誰か										
1, 4 回答者本人	130	70	60	40	20	100.0%	53.8%	46.2%	30.8%	15.4%
2 同居家族	10	4	6	6	-	100.0%	40.0%	60.0%	60.0%	-
3 回答者本人と同居家族とで賄う	44	27	17	7	10	100.0%	61.4%	38.6%	15.9%	22.7%
Q2_1 健康状態										
1 問題はない	110	63	47	27	20	100.0%	57.3%	42.7%	24.5%	18.2%
2 問題あり。問題視していない	53	34	19	14	5	100.0%	64.2%	35.8%	26.4%	9.4%
3 問題あり。不安を抱いている	37	19	18	13	5	100.0%	51.4%	48.6%	35.1%	13.5%
Q3_1 収入										
1 稼得収入										
0 万円	59	37	22	17	5	100.0%	62.7%	37.3%	28.8%	8.5%
0 万円超 100 万円未満	41	20	21	12	9	100.0%	48.8%	51.2%	29.3%	22.0%
100 万円以上 200 万円未満	32	22	10	7	3	100.0%	68.8%	31.3%	21.9%	9.4%
200 300	18	10	8	5	3	100.0%	55.6%	44.4%	27.8%	16.7%
300 400	13	5	8	5	3	100.0%	38.5%	61.5%	38.5%	23.1%
400 500	10	4	6	4	2	100.0%	40.0%	60.0%	40.0%	20.0%
500 万円以上 1000 万円未満	16	9	7	3	4	100.0%	56.3%	43.8%	18.8%	25.0%
1000 万円以上	11	9	2	1	1	100.0%	81.8%	18.2%	9.1%	9.1%
2 財産所得										
あり	63	31	32	17	15	100.0%	49.2%	50.8%	27.0%	23.8%
なし	137	85	52	37	15	100.0%	62.0%	38.0%	27.0%	10.9%

相談相手の形態別の単純集計表

男性 80-84歳

			分析対象者					分析対象者						
			相談相手なし		相談相手あり				相談相手なし		相談相手あり			
					家族等のみ		家族等以外				家族等のみ		家族等以外	
男性	80-84歳		200	116	84	54	30	100.0%	58.0%	42.0%	27.0%	15.0%		
Q3_1	3	年金収入												
		0万円	21	13	8	6	2	100.0%	61.9%	38.1%	28.6%	9.5%		
		0万円超 100万円未満	25	15	10	4	6	100.0%	60.0%	40.0%	16.0%	24.0%		
		100万円以上 200万円未満	32	20	12	8	4	100.0%	62.5%	37.5%	25.0%	12.5%		
		200 300	86	47	39	25	14	100.0%	54.7%	45.3%	29.1%	16.3%		
		300 400	27	18	9	7	2	100.0%	66.7%	33.3%	25.9%	7.4%		
		400万円以上	9	3	6	4	2	100.0%	33.3%	66.7%	44.4%	22.2%		
	4	公的年金・恩給以外の社会保障給付金												
		あり	16	10	6	4	2	100.0%	62.5%	37.5%	25.0%	12.5%		
		なし	184	106	78	50	28	100.0%	57.6%	42.4%	27.2%	15.2%		
	5	企業年金等												
		あり	32	16	16	10	6	100.0%	50.0%	50.0%	31.3%	18.8%		
		なし	168	100	68	44	24	100.0%	59.5%	40.5%	26.2%	14.3%		
		稼得収入+年金収入												
		0万円	12	9	3	3	-	100.0%	75.0%	25.0%	25.0%	-		
		0万円超 100万円未満	8	5	3	2	1	100.0%	62.5%	37.5%	25.0%	12.5%		
		100万円以上 200万円未満	18	11	7	3	4	100.0%	61.1%	38.9%	16.7%	22.2%		
		200 300	52	27	25	15	10	100.0%	51.9%	48.1%	28.8%	19.2%		
		300 400	37	23	14	11	3	100.0%	62.2%	37.8%	29.7%	8.1%		
		400万円以上 500万円未満	22	11	11	8	3	100.0%	50.0%	50.0%	36.4%	13.6%		
		500万円以上	51	30	21	12	9	100.0%	58.8%	41.2%	23.5%	17.6%		
Q3_2		金融資産は十分に保有されていると感じている												
	1	感じている	54	30	24	10	14	100.0%	55.6%	44.4%	18.5%	25.9%		
	2	感じていない	146	86	60	44	16	100.0%	58.9%	41.1%	30.1%	11.0%		

注. 「稼得収入+年金収入」欄では、稼得収入と年金収入との合算値の階級を示している。

相談相手の形態別の単純集計表

男性 80-84歳

	分析対象者	相談相手				分析対象者	相談相手			
		なし	あり	家族等のみ	家族等以外		なし	あり	家族等のみ	家族等以外
男性 80-84歳	200	116	84	54	30	100.0%	58.0%	42.0%	27.0%	15.0%
Q3_3 家計は厳しいと感じている										
1 感じている	113	72	41	29	12	100.0%	63.7%	36.3%	25.7%	10.6%
2 感じていない	87	44	43	25	18	100.0%	50.6%	49.4%	28.7%	20.7%
Q3_5 将来の生活維持に不安を感じている										
1 感じている	115	69	46	34	12	100.0%	60.0%	40.0%	29.6%	10.4%
2 感じていない	85	47	38	20	18	100.0%	55.3%	44.7%	23.5%	21.2%
Q3_6 若年期の自分自身に忠告する場合の忠告内容 (MA)										
1 預貯金を行うこと	116	62	54	37	17	100.0%	53.4%	46.6%	31.9%	14.7%
2 個人年金保険に加入すること	68	33	35	19	16	100.0%	48.5%	51.5%	27.9%	23.5%
3 公的年金の保険料を納付すること	89	49	40	25	15	100.0%	55.1%	44.9%	28.1%	16.9%
4 健康状態に注意すること	152	84	68	42	26	100.0%	55.3%	44.7%	27.6%	17.1%
5 忠告することはない	19	16	3	1	2	100.0%	84.2%	15.8%	5.3%	10.5%
Q4 現在の仕事はどのようにして見つけたのか										
1 (雇用者で) 60歳到達前から同じ会社	16	9	7	5	2	100.0%	56.3%	43.8%	31.3%	12.5%
2 以前勤めていた会社からの紹介	5	3	2	-	2	100.0%	60.0%	40.0%	-	40.0%
3 知人の紹介	12	6	6	6	-	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	-
4 ハローワークを利用した	10	6	4	2	2	100.0%	60.0%	40.0%	20.0%	20.0%
5 民間の職業案内を利用した	8	3	5	3	2	100.0%	37.5%	62.5%	37.5%	25.0%
6 (自営業主で) 60歳到達前から同じ仕事	48	27	21	13	8	100.0%	56.3%	43.8%	27.1%	16.7%
7 60歳到達後に自分で事業を起こした	31	14	17	10	7	100.0%	45.2%	54.8%	32.3%	22.6%
8 その他	70	48	22	15	7	100.0%	68.6%	31.4%	21.4%	10.0%
Q5 なぜ働くのか (MA)										
1 生活費を得るため	116	64	52	38	14	100.0%	55.2%	44.8%	32.8%	12.1%
2 生きがいづくり	119	60	59	36	23	100.0%	50.4%	49.6%	30.3%	19.3%
3 健康維持のため	105	52	53	34	19	100.0%	49.5%	50.5%	32.4%	18.1%
4 家族の期待	15	6	9	9	-	100.0%	40.0%	60.0%	60.0%	-
5 職場の人の期待	19	10	9	5	4	100.0%	52.6%	47.4%	26.3%	21.1%
6 他にすることがないため	16	15	1	1	-	100.0%	93.8%	6.3%	6.3%	-

相談相手の形態別の単純集計表

男性 80-84歳

		分析対象者					分析対象者				
		相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外	相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外		
男性	80-84歳	200	116	84	54	30	100.0%	58.0%	42.0%	27.0%	15.0%
Q6	何歳まで働こうと思っているか										
	76-80歳	1	-	1	1	-	100.0%	-	100.0%	100.0%	-
	80歳超の具体的な年齢を回答	58	25	33	22	11	100.0%	43.1%	56.9%	37.9%	19.0%
	わからない、決めていない	141	91	50	31	19	100.0%	64.5%	35.5%	22.0%	13.5%
Q7	年齢とは無関係に仕事を辞めることになる状態 (MA)										
	1 仕事が面白くなくなった	17	9	8	5	3	100.0%	52.9%	47.1%	29.4%	17.6%
	2 健康状態が悪化した	153	86	67	43	24	100.0%	56.2%	43.8%	28.1%	15.7%
	3 家族から仕事を辞めてよいと言われた	17	7	10	5	5	100.0%	41.2%	58.8%	29.4%	29.4%
	4 職場から仕事を辞めてよいと言われた	20	12	8	6	2	100.0%	60.0%	40.0%	30.0%	10.0%
	5 扶養家族がいなくなった	5	4	1	-	1	100.0%	80.0%	20.0%	-	20.0%
	6 生活費の心配をしなくてよくなった	30	20	10	5	5	100.0%	66.7%	33.3%	16.7%	16.7%
	7 家族の見守り時間が増えた	44	25	19	15	4	100.0%	56.8%	43.2%	34.1%	9.1%
Q8	週何日働いている										
	1 1日	4	4	-	-	-	100.0%	100.0%	-	-	-
	2 2日	22	10	12	7	5	100.0%	45.5%	54.5%	31.8%	22.7%
	3 3日	26	16	10	7	3	100.0%	61.5%	38.5%	26.9%	11.5%
	4 4日	18	10	8	6	2	100.0%	55.6%	44.4%	33.3%	11.1%
	5 5日	53	26	27	17	10	100.0%	49.1%	50.9%	32.1%	18.9%
	6 6日	14	11	3	2	1	100.0%	78.6%	21.4%	14.3%	7.1%
	7 7日	6	4	2	1	1	100.0%	66.7%	33.3%	16.7%	16.7%
	8 不規則	57	35	22	14	8	100.0%	61.4%	38.6%	24.6%	14.0%

相談相手の形態別の単純集計表

男性 80-84歳

		分析対象者					分析対象者				
		相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外	相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外		
男性	80-84歳	200	116	84	54	30	100.0%	58.0%	42.0%	27.0%	15.0%
Q9	1日当たりの平均的な就業時間は										
	1 3時間未満	18	10	8	7	1	100.0%	55.6%	44.4%	38.9%	5.6%
	2 3時間以上4時間未満	24	11	13	10	3	100.0%	45.8%	54.2%	41.7%	12.5%
	3 4時間以上5時間未満	24	15	9	5	4	100.0%	62.5%	37.5%	20.8%	16.7%
	4 5時間以上6時間未満	25	14	11	7	4	100.0%	56.0%	44.0%	28.0%	16.0%
	5 6時間以上7時間未満	15	10	5	2	3	100.0%	66.7%	33.3%	13.3%	20.0%
	6 7時間以上8時間未満	39	22	17	11	6	100.0%	56.4%	43.6%	28.2%	15.4%
	7 8時間以上9時間未満	9	3	6	3	3	100.0%	33.3%	66.7%	33.3%	33.3%
	8 9時間以上10時間未満	3	3	-	-	-	100.0%	100.0%	-	-	-
	9 10時間以上	3	2	1	-	1	100.0%	66.7%	33.3%	-	33.3%
	10 不規則	40	26	14	9	5	100.0%	65.0%	35.0%	22.5%	12.5%
Q10	(被用者)勤務先の企業規模は										
	1-3 10人未満	30	16	14	7	7	100.0%	53.3%	46.7%	23.3%	23.3%
	4-7 10-99人	36	22	14	8	6	100.0%	61.1%	38.9%	22.2%	16.7%
	8-10 100-999人	16	12	4	2	2	100.0%	75.0%	25.0%	12.5%	12.5%
	11 1000人以上	4	3	1	1	-	100.0%	75.0%	25.0%	25.0%	-
	12, 13 官公庁など、その他の法人・団体	1	-	1	-	1	100.0%	-	100.0%	-	100.0%
	14 知らない	9	5	4	3	1	100.0%	55.6%	44.4%	33.3%	11.1%
Q12	最も収入が多い職業以外に何らかの活動を行っている										
	1 はい	28	10	18	9	9	100.0%	35.7%	64.3%	32.1%	32.1%
	2 いいえ	172	106	66	45	21	100.0%	61.6%	38.4%	26.2%	12.2%

相談相手の形態別の単純集計表

女性 70-74歳

	分析対象者	相談相手				分析対象者	相談相手			
		なし	あり	家族等のみ	家族等以外		なし	あり	家族等のみ	家族等以外
女性 70-74歳	512	270	242	170	72	100.0%	52.7%	47.3%	33.2%	14.1%
SC3 居住地の都道府県										
13 東京都	81	38	43	25	18	100.0%	46.9%	53.1%	30.9%	22.2%
14 神奈川県	48	22	26	16	10	100.0%	45.8%	54.2%	33.3%	20.8%
27 大阪府	47	23	24	16	8	100.0%	48.9%	51.1%	34.0%	17.0%
上記以外	336	187	149	113	36	100.0%	55.7%	44.3%	33.6%	10.7%
SC4 婚姻状況										
1 未婚	46	35	11	5	6	100.0%	76.1%	23.9%	10.9%	13.0%
2 既婚（離別・死別含む）	466	235	231	165	66	100.0%	50.4%	49.6%	35.4%	14.2%
SC5 子供の有無										
1 子供がいる	416	208	208	154	54	100.0%	50.0%	50.0%	37.0%	13.0%
2 子供がいない	96	62	34	16	18	100.0%	64.6%	35.4%	16.7%	18.8%
SC6 職業										
1-5, 10 被用者	393	209	184	130	54	100.0%	53.2%	46.8%	33.1%	13.7%
6-9 自営業	90	45	45	29	16	100.0%	50.0%	50.0%	32.2%	17.8%
14 その他	29	16	13	11	2	100.0%	55.2%	44.8%	37.9%	6.9%
SC8 世帯主										
1 世帯主である	232	137	95	58	37	100.0%	59.1%	40.9%	25.0%	15.9%
2 世帯主ではない	280	133	147	112	35	100.0%	47.5%	52.5%	40.0%	12.5%
SC9 最終学歴										
2 高等学校	240	142	98	70	28	100.0%	59.2%	40.8%	29.2%	11.7%
3 専修学校・専門学校	53	26	27	20	7	100.0%	49.1%	50.9%	37.7%	13.2%
4 短期大学・高等専門学校	90	36	54	46	8	100.0%	40.0%	60.0%	51.1%	8.9%
5, 6 大学以上	97	45	52	27	25	100.0%	46.4%	53.6%	27.8%	25.8%
1, 7 その他	32	21	11	7	4	100.0%	65.6%	34.4%	21.9%	12.5%

相談相手の形態別の単純集計表

女性 70-74歳

		分析					分析				
		対象者	相談相手 なし	相談相手 あり	家族等のみ	家族等以外	対象者	相談相手 なし	相談相手 あり	家族等のみ	家族等以外
女性	70-74歳	512	270	242	170	72	100.0%	52.7%	47.3%	33.2%	14.1%
Q1	同居家族の有無 (MA)										
	1-6 同居家族あり	358	174	184	138	46	100.0%	48.6%	51.4%	38.5%	12.8%
	1あり 同居家族の配偶者あり (配偶者あり)	266	121	145	111	34	100.0%	45.5%	54.5%	41.7%	12.8%
	1なし 同居家族に配偶者はいない (配偶者なし)	92	53	39	27	12	100.0%	57.6%	42.4%	29.3%	13.0%
	7 同居家族はいない (同居家族なし)	154	96	58	32	26	100.0%	62.3%	37.7%	20.8%	16.9%
Q1_2	(同居家族ありの者) 家計を主に賄っているのは誰か										
	1, 4 回答者本人	85	52	33	21	12	100.0%	61.2%	38.8%	24.7%	14.1%
	2 同居家族	111	45	66	55	11	100.0%	40.5%	59.5%	49.5%	9.9%
	3 回答者本人と同居家族とで賄う	162	77	85	62	23	100.0%	47.5%	52.5%	38.3%	14.2%
Q2_1	健康状態										
	1 問題はない	311	162	149	106	43	100.0%	52.1%	47.9%	34.1%	13.8%
	2 問題あり。問題視していない	150	79	71	49	22	100.0%	52.7%	47.3%	32.7%	14.7%
	3 問題あり。不安を抱いている	51	29	22	15	7	100.0%	56.9%	43.1%	29.4%	13.7%
Q3_1	収入										
	1 稼得収入										
	0 万円	118	62	56	32	24	100.0%	52.5%	47.5%	27.1%	20.3%
	0 万円超 100 万円未満	141	66	75	53	22	100.0%	46.8%	53.2%	37.6%	15.6%
	100 万円以上 200 万円未満	106	56	50	41	9	100.0%	52.8%	47.2%	38.7%	8.5%
	200 300	61	41	20	14	6	100.0%	67.2%	32.8%	23.0%	9.8%
	300 400	27	16	11	6	5	100.0%	59.3%	40.7%	22.2%	18.5%
	400 500	16	10	6	4	2	100.0%	62.5%	37.5%	25.0%	12.5%
	500 万円以上 1000 万円未満	33	14	19	16	3	100.0%	42.4%	57.6%	48.5%	9.1%
	1000 万円以上	10	5	5	4	1	100.0%	50.0%	50.0%	40.0%	10.0%
	2 財産所得										
	あり	114	52	62	36	26	100.0%	45.6%	54.4%	31.6%	22.8%
	なし	398	218	180	134	46	100.0%	54.8%	45.2%	33.7%	11.6%

相談相手の形態別の単純集計表

女性 70-74歳

			分析対象者					分析対象者				
			相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外	相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外		
女性	70-74歳		512	270	242	170	72	100.0%	52.7%	47.3%	33.2%	14.1%
Q3_1	3	年金収入										
		0万円	77	44	33	21	12	100.0%	57.1%	42.9%	27.3%	15.6%
		0万円超 100万円未満	196	91	105	79	26	100.0%	46.4%	53.6%	40.3%	13.3%
		100万円以上 200万円未満	167	97	70	47	23	100.0%	58.1%	41.9%	28.1%	13.8%
		200 300	56	31	25	16	9	100.0%	55.4%	44.6%	28.6%	16.1%
		300 400	14	6	8	6	2	100.0%	42.9%	57.1%	42.9%	14.3%
		400万円以上	2	1	1	1	-	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	-
	4	公的年金・恩給以外の社会保障給付金										
		あり	27	8	19	15	4	100.0%	29.6%	70.4%	55.6%	14.8%
		なし	485	262	223	155	68	100.0%	54.0%	46.0%	32.0%	14.0%
	5	企業年金等										
		あり	110	53	57	38	19	100.0%	48.2%	51.8%	34.5%	17.3%
		なし	402	217	185	132	53	100.0%	54.0%	46.0%	32.8%	13.2%
		稼得収入+年金収入										
		0万円	42	24	18	9	9	100.0%	57.1%	42.9%	21.4%	21.4%
		0万円超 100万円未満	71	32	39	25	14	100.0%	45.1%	54.9%	35.2%	19.7%
		100万円以上 200万円未満	140	68	72	57	15	100.0%	48.6%	51.4%	40.7%	10.7%
		200 300	109	63	46	30	16	100.0%	57.8%	42.2%	27.5%	14.7%
		300 400	52	31	21	14	7	100.0%	59.6%	40.4%	26.9%	13.5%
		400万円以上 500万円未満	37	23	14	9	5	100.0%	62.2%	37.8%	24.3%	13.5%
		500万円以上	61	29	32	26	6	100.0%	47.5%	52.5%	42.6%	9.8%
Q3_2		金融資産は十分に保有されていると感じている										
	1	感じている	99	44	55	35	20	100.0%	44.4%	55.6%	35.4%	20.2%
	2	感じていない	413	226	187	135	52	100.0%	54.7%	45.3%	32.7%	12.6%

注. 「稼得収入+年金収入」欄では、稼得収入と年金収入との合算値の階級を示している。

相談相手の形態別の単純集計表

女性 70-74歳

	分析対象者	相談相手				分析対象者	相談相手			
		なし	あり	家族等のみ	家族等以外		なし	あり	家族等のみ	家族等以外
女性 70-74歳	512	270	242	170	72	100.0%	52.7%	47.3%	33.2%	14.1%
Q3_3 家計は厳しいと感じている										
1 感じている	308	165	143	112	31	100.0%	53.6%	46.4%	36.4%	10.1%
2 感じていない	204	105	99	58	41	100.0%	51.5%	48.5%	28.4%	20.1%
Q3_5 将来の生活維持に不安を感じている										
1 感じている	347	186	161	119	42	100.0%	53.6%	46.4%	34.3%	12.1%
2 感じていない	165	84	81	51	30	100.0%	50.9%	49.1%	30.9%	18.2%
Q3_6 若年期の自分自身に忠告する場合の忠告内容 (MA)										
1 預貯金を行うこと	323	163	160	121	39	100.0%	50.5%	49.5%	37.5%	12.1%
2 個人年金保険に加入すること	192	94	98	61	37	100.0%	49.0%	51.0%	31.8%	19.3%
3 公的年金の保険料を納付すること	177	90	87	56	31	100.0%	50.8%	49.2%	31.6%	17.5%
4 健康状態に注意すること	364	178	186	126	60	100.0%	48.9%	51.1%	34.6%	16.5%
5 忠告することはない	40	30	10	6	4	100.0%	75.0%	25.0%	15.0%	10.0%
Q4 現在の仕事はどのようにして見つけたのか										
1 (雇用者で) 60歳到達前から同じ会社	113	57	56	41	15	100.0%	50.4%	49.6%	36.3%	13.3%
2 以前勤めていた会社からの紹介	14	10	4	4	-	100.0%	71.4%	28.6%	28.6%	-
3 知人の紹介	79	35	44	29	15	100.0%	44.3%	55.7%	36.7%	19.0%
4 ハローワークを利用した	52	26	26	17	9	100.0%	50.0%	50.0%	32.7%	17.3%
5 民間の職業案内を利用した	58	37	21	16	5	100.0%	63.8%	36.2%	27.6%	8.6%
6 (自営業主で) 60歳到達前から同じ仕事	62	33	29	25	4	100.0%	53.2%	46.8%	40.3%	6.5%
7 60歳到達後に自分で事業を起こした	6	3	3	2	1	100.0%	50.0%	50.0%	33.3%	16.7%
8 その他	128	69	59	36	23	100.0%	53.9%	46.1%	28.1%	18.0%
Q5 なぜ働くのか (MA)										
1 生活費を得るため	359	197	162	121	41	100.0%	54.9%	45.1%	33.7%	11.4%
2 生きがいづくり	219	102	117	80	37	100.0%	46.6%	53.4%	36.5%	16.9%
3 健康維持のため	263	127	136	92	44	100.0%	48.3%	51.7%	35.0%	16.7%
4 家族の期待	28	16	12	9	3	100.0%	57.1%	42.9%	32.1%	10.7%
5 職場の人の期待	64	29	35	21	14	100.0%	45.3%	54.7%	32.8%	21.9%
6 他に行うことがないため	48	37	11	4	7	100.0%	77.1%	22.9%	8.3%	14.6%

相談相手の形態別の単純集計表

女性 70-74歳

	分析対象者	相談相手				分析対象者	相談相手			
		なし	あり	家族等のみ	家族等以外		なし	あり	家族等のみ	家族等以外
女性 70-74歳	512	270	242	170	72	100.0%	52.7%	47.3%	33.2%	14.1%
Q6 何歳まで働こうと思っているか										
75歳まで	112	57	55	36	19	100.0%	50.9%	49.1%	32.1%	17.0%
76-80歳	55	28	27	17	10	100.0%	50.9%	49.1%	30.9%	18.2%
80歳超の具体的な年齢を回答	11	6	5	4	1	100.0%	54.5%	45.5%	36.4%	9.1%
わからない、決めていない	334	179	155	113	42	100.0%	53.6%	46.4%	33.8%	12.6%
Q7 年齢とは無関係に仕事を辞めることになる状態 (MA)										
1 仕事が面白くなくなった	59	31	28	17	11	100.0%	52.5%	47.5%	28.8%	18.6%
2 健康状態が悪化した	360	182	178	123	55	100.0%	50.6%	49.4%	34.2%	15.3%
3 家族から仕事を辞めてよいと言われた	33	18	15	11	4	100.0%	54.5%	45.5%	33.3%	12.1%
4 職場から仕事を辞めてよいと言われた	76	41	35	19	16	100.0%	53.9%	46.1%	25.0%	21.1%
5 扶養家族がいなくなった	5	-	5	3	2	100.0%	-	100.0%	60.0%	40.0%
6 生活費の心配をしなくてよくなった	99	60	39	31	8	100.0%	60.6%	39.4%	31.3%	8.1%
7 家族の見守り時間が増えた	113	44	69	49	20	100.0%	38.9%	61.1%	43.4%	17.7%
Q8 週何日働いている										
1 1日	19	8	11	7	4	100.0%	42.1%	57.9%	36.8%	21.1%
2 2日	43	26	17	11	6	100.0%	60.5%	39.5%	25.6%	14.0%
3 3日	93	48	45	37	8	100.0%	51.6%	48.4%	39.8%	8.6%
4 4日	86	46	40	26	14	100.0%	53.5%	46.5%	30.2%	16.3%
5 5日	163	81	82	56	26	100.0%	49.7%	50.3%	34.4%	16.0%
6 6日	35	21	14	11	3	100.0%	60.0%	40.0%	31.4%	8.6%
7 7日	9	6	3	2	1	100.0%	66.7%	33.3%	22.2%	11.1%
8 不規則	64	34	30	20	10	100.0%	53.1%	46.9%	31.3%	15.6%

相談相手の形態別の単純集計表

女性 70-74歳

		分析対象者					分析対象者				
		相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外	相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外		
女性	70-74歳	512	270	242	170	72	100.0%	52.7%	47.3%	33.2%	14.1%
Q9	1日当たりの平均的な就業時間は										
	1 3時間未満	70	34	36	26	10	100.0%	48.6%	51.4%	37.1%	14.3%
	2 3時間以上4時間未満	86	52	34	25	9	100.0%	60.5%	39.5%	29.1%	10.5%
	3 4時間以上5時間未満	88	39	49	30	19	100.0%	44.3%	55.7%	34.1%	21.6%
	4 5時間以上6時間未満	75	41	34	27	7	100.0%	54.7%	45.3%	36.0%	9.3%
	5 6時間以上7時間未満	56	31	25	14	11	100.0%	55.4%	44.6%	25.0%	19.6%
	6 7時間以上8時間未満	65	30	35	27	8	100.0%	46.2%	53.8%	41.5%	12.3%
	7 8時間以上9時間未満	24	17	7	7	-	100.0%	70.8%	29.2%	29.2%	-
	8 9時間以上10時間未満	8	4	4	1	3	100.0%	50.0%	50.0%	12.5%	37.5%
	9 10時間以上	5	4	1	1	-	100.0%	80.0%	20.0%	20.0%	-
	10 不規則	35	18	17	12	5	100.0%	51.4%	48.6%	34.3%	14.3%
Q10	(被用者)勤務先の企業規模は										
	1-3 10人未満	80	39	41	29	12	100.0%	48.8%	51.3%	36.3%	15.0%
	4-7 10-99人	116	61	55	40	15	100.0%	52.6%	47.4%	34.5%	12.9%
	8-10 100-999人	69	37	32	21	11	100.0%	53.6%	46.4%	30.4%	15.9%
	11 1000人以上	38	24	14	14	-	100.0%	63.2%	36.8%	36.8%	-
	12, 13 官公庁など、その他の法人・団体	26	13	13	5	8	100.0%	50.0%	50.0%	19.2%	30.8%
	14 知らない	64	35	29	21	8	100.0%	54.7%	45.3%	32.8%	12.5%
Q12	最も収入が多い職業以外に何らかの活動を行っている										
	1 はい	69	42	27	17	10	100.0%	60.9%	39.1%	24.6%	14.5%
	2 いいえ	443	228	215	153	62	100.0%	51.5%	48.5%	34.5%	14.0%

相談相手の形態別の単純集計表

女性 75-79歳

		分析対象者				分析対象者					
		相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外	相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外		
女性	75-79歳	121	62	59	43	16	100.0%	51.2%	48.8%	35.5%	13.2%
SC3	居住地の都道府県										
	13 東京都	21	12	9	5	4	100.0%	57.1%	42.9%	23.8%	19.0%
	14 神奈川県	24	10	14	10	4	100.0%	41.7%	58.3%	41.7%	16.7%
	27 大阪府	12	7	5	3	2	100.0%	58.3%	41.7%	25.0%	16.7%
	上記以外	64	33	31	25	6	100.0%	51.6%	48.4%	39.1%	9.4%
SC4	婚姻状況										
	1 未婚	5	5	-	-	-	100.0%	100.0%	-	-	-
	2 既婚（離別・死別含む）	116	57	59	43	16	100.0%	49.1%	50.9%	37.1%	13.8%
SC5	子供の有無										
	1 子供がいる	101	47	54	41	13	100.0%	46.5%	53.5%	40.6%	12.9%
	2 子供がいない	20	15	5	2	3	100.0%	75.0%	25.0%	10.0%	15.0%
SC6	職業										
	1-5, 10 被用者	77	42	35	23	12	100.0%	54.5%	45.5%	29.9%	15.6%
	6-9 自営業	26	9	17	14	3	100.0%	34.6%	65.4%	53.8%	11.5%
	14 その他	18	11	7	6	1	100.0%	61.1%	38.9%	33.3%	5.6%
SC8	世帯主										
	1 世帯主である	62	35	27	20	7	100.0%	56.5%	43.5%	32.3%	11.3%
	2 世帯主ではない	59	27	32	23	9	100.0%	45.8%	54.2%	39.0%	15.3%
SC9	最終学歴										
	2 高等学校	50	26	24	18	6	100.0%	52.0%	48.0%	36.0%	12.0%
	3 専修学校・専門学校	11	4	7	4	3	100.0%	36.4%	63.6%	36.4%	27.3%
	4 短期大学・高等専門学校	18	8	10	7	3	100.0%	44.4%	55.6%	38.9%	16.7%
	5, 6 大学以上	35	20	15	12	3	100.0%	57.1%	42.9%	34.3%	8.6%
	1, 7 その他	7	4	3	2	1	100.0%	57.1%	42.9%	28.6%	14.3%

相談相手の形態別の単純集計表

女性 75-79歳

		分析対象者					分析対象者				
		相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外	相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外		
女性	75-79歳	121	62	59	43	16	100.0%	51.2%	48.8%	35.5%	13.2%
Q1	同居家族の有無 (MA)										
	1-6 同居家族あり	79	35	44	30	14	100.0%	44.3%	55.7%	38.0%	17.7%
	1あり 同居家族の配偶者あり (配偶者あり)	53	23	30	21	9	100.0%	43.4%	56.6%	39.6%	17.0%
	1なし 同居家族に配偶者はいない (配偶者なし)	26	12	14	9	5	100.0%	46.2%	53.8%	34.6%	19.2%
	7 同居家族はいない (同居家族なし)	42	27	15	13	2	100.0%	64.3%	35.7%	31.0%	4.8%
Q1_2	(同居家族ありの者) 家計を主に賄っているのは誰か										
	1, 4 回答者本人	21	10	11	8	3	100.0%	47.6%	52.4%	38.1%	14.3%
	2 同居家族	25	11	14	11	3	100.0%	44.0%	56.0%	44.0%	12.0%
	3 回答者本人と同居家族とで賄う	33	14	19	11	8	100.0%	42.4%	57.6%	33.3%	24.2%
Q2_1	健康状態										
	1 問題はない	74	38	36	28	8	100.0%	51.4%	48.6%	37.8%	10.8%
	2 問題あり。問題視していない	37	17	20	12	8	100.0%	45.9%	54.1%	32.4%	21.6%
	3 問題あり。不安を抱いている	10	7	3	3	-	100.0%	70.0%	30.0%	30.0%	-
Q3_1	収入										
	1 稼得収入										
	0 万円	32	16	16	13	3	100.0%	50.0%	50.0%	40.6%	9.4%
	0 万円超 100 万円未満	37	19	18	14	4	100.0%	51.4%	48.6%	37.8%	10.8%
	100 万円以上 200 万円未満	25	16	9	7	2	100.0%	64.0%	36.0%	28.0%	8.0%
	200 300	11	5	6	5	1	100.0%	45.5%	54.5%	45.5%	9.1%
	300 400	3	1	2	-	2	100.0%	33.3%	66.7%	-	66.7%
	400 500	2	1	1	1	-	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	-
	500 万円以上 1000 万円未満	6	1	5	2	3	100.0%	16.7%	83.3%	33.3%	50.0%
	1000 万円以上	5	3	2	1	1	100.0%	60.0%	40.0%	20.0%	20.0%
	2 財産所得										
	あり	33	14	19	14	5	100.0%	42.4%	57.6%	42.4%	15.2%
	なし	88	48	40	29	11	100.0%	54.5%	45.5%	33.0%	12.5%

相談相手の形態別の単純集計表

女性 75-79歳

			分析対象者					分析対象者				
			相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外	相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外		
女性	75-79歳		121	62	59	43	16	100.0%	51.2%	48.8%	35.5%	13.2%
Q3_1	3	年金収入										
		0万円	22	11	11	8	3	100.0%	50.0%	50.0%	36.4%	13.6%
		0万円超 100万円未満	47	24	23	18	5	100.0%	51.1%	48.9%	38.3%	10.6%
		100万円以上 200万円未満	31	20	11	9	2	100.0%	64.5%	35.5%	29.0%	6.5%
		200 300	17	6	11	6	5	100.0%	35.3%	64.7%	35.3%	29.4%
		300 400	3	1	2	1	1	100.0%	33.3%	66.7%	33.3%	33.3%
		400万円以上	1	-	1	1	-	100.0%	-	100.0%	100.0%	-
	4	公的年金・恩給以外の社会保障給付金										
		あり	8	4	4	1	3	100.0%	50.0%	50.0%	12.5%	37.5%
		なし	113	58	55	42	13	100.0%	51.3%	48.7%	37.2%	11.5%
	5	企業年金等										
		あり	19	10	9	6	3	100.0%	52.6%	47.4%	31.6%	15.8%
		なし	102	52	50	37	13	100.0%	51.0%	49.0%	36.3%	12.7%
		稼得収入+年金収入										
		0万円	16	8	8	6	2	100.0%	50.0%	50.0%	37.5%	12.5%
		0万円超 100万円未満	17	9	8	6	2	100.0%	52.9%	47.1%	35.3%	11.8%
		100万円以上 200万円未満	29	14	15	13	2	100.0%	48.3%	51.7%	44.8%	6.9%
		200 300	27	18	9	7	2	100.0%	66.7%	33.3%	25.9%	7.4%
		300 400	14	6	8	5	3	100.0%	42.9%	57.1%	35.7%	21.4%
		400万円以上 500万円未満	4	1	3	2	1	100.0%	25.0%	75.0%	50.0%	25.0%
		500万円以上	14	6	8	4	4	100.0%	42.9%	57.1%	28.6%	28.6%
Q3_2		金融資産は十分に保有されていると感じている										
	1	感じている	45	24	21	12	9	100.0%	53.3%	46.7%	26.7%	20.0%
	2	感じていない	76	38	38	31	7	100.0%	50.0%	50.0%	40.8%	9.2%

注. 「稼得収入+年金収入」欄では、稼得収入と年金収入との合算値の階級を示している。

相談相手の形態別の単純集計表

女性 75-79歳

	分析対象者	相談相手				分析対象者	相談相手			
		なし	あり	家族等のみ	家族等以外		なし	あり	家族等のみ	家族等以外
女性 75-79歳	121	62	59	43	16	100.0%	51.2%	48.8%	35.5%	13.2%
Q3_3 家計は厳しいと感じている										
1 感じている	62	37	25	17	8	100.0%	59.7%	40.3%	27.4%	12.9%
2 感じていない	59	25	34	26	8	100.0%	42.4%	57.6%	44.1%	13.6%
Q3_5 将来の生活維持に不安を感じている										
1 感じている	60	34	26	17	9	100.0%	56.7%	43.3%	28.3%	15.0%
2 感じていない	61	28	33	26	7	100.0%	45.9%	54.1%	42.6%	11.5%
Q3_6 若年期の自分自身に忠告する場合の忠告内容 (MA)										
1 預貯金を行うこと	70	31	39	27	12	100.0%	44.3%	55.7%	38.6%	17.1%
2 個人年金保険に加入すること	45	19	26	17	9	100.0%	42.2%	57.8%	37.8%	20.0%
3 公的年金の保険料を納付すること	43	17	26	19	7	100.0%	39.5%	60.5%	44.2%	16.3%
4 健康状態に注意すること	91	42	49	35	14	100.0%	46.2%	53.8%	38.5%	15.4%
5 忠告することはない	10	7	3	3	-	100.0%	70.0%	30.0%	30.0%	-
Q4 現在の仕事はどのようにして見つけたのか										
1 (雇用者で) 60歳到達前から同じ会社	18	7	11	7	4	100.0%	38.9%	61.1%	38.9%	22.2%
2 以前勤めていた会社からの紹介	1	1	-	-	-	100.0%	100.0%	-	-	-
3 知人の紹介	21	13	8	5	3	100.0%	61.9%	38.1%	23.8%	14.3%
4 ハローワークを利用した	6	4	2	-	2	100.0%	66.7%	33.3%	-	33.3%
5 民間の職業案内を利用した	7	5	2	1	1	100.0%	71.4%	28.6%	14.3%	14.3%
6 (自営業主で) 60歳到達前から同じ仕事	28	13	15	11	4	100.0%	46.4%	53.6%	39.3%	14.3%
7 60歳到達後に自分で事業を起こした	2	-	2	2	-	100.0%	-	100.0%	100.0%	-
8 その他	38	19	19	17	2	100.0%	50.0%	50.0%	44.7%	5.3%
Q5 なぜ働くのか (MA)										
1 生活費を得るため	67	35	32	22	10	100.0%	52.2%	47.8%	32.8%	14.9%
2 生きがいづくり	63	33	30	19	11	100.0%	52.4%	47.6%	30.2%	17.5%
3 健康維持のため	66	29	37	24	13	100.0%	43.9%	56.1%	36.4%	19.7%
4 家族の期待	4	1	3	1	2	100.0%	25.0%	75.0%	25.0%	50.0%
5 職場の人の期待	19	6	13	5	8	100.0%	31.6%	68.4%	26.3%	42.1%
6 他に行うことがないため	11	6	5	4	1	100.0%	54.5%	45.5%	36.4%	9.1%

相談相手の形態別の単純集計表

女性 75-79歳

		分析対象者					分析対象者				
		相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外	相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外		
女性	75-79歳	121	62	59	43	16	100.0%	51.2%	48.8%	35.5%	13.2%
Q6	何歳まで働こうと思っているか										
	75歳まで	-	-	-	-	-
	76-80歳	26	14	12	7	5	100.0%	53.8%	46.2%	26.9%	19.2%
	80歳超の具体的な年齢を回答	11	9	2	2	-	100.0%	81.8%	18.2%	18.2%	-
	わからない、決めていない	84	39	45	34	11	100.0%	46.4%	53.6%	40.5%	13.1%
Q7	年齢とは無関係に仕事を辞めることになる状態 (MA)										
	1 仕事が面白くなくなった	12	8	4	3	1	100.0%	66.7%	33.3%	25.0%	8.3%
	2 健康状態が悪化した	88	40	48	34	14	100.0%	45.5%	54.5%	38.6%	15.9%
	3 家族から仕事を辞めてよいと言われた	8	3	5	4	1	100.0%	37.5%	62.5%	50.0%	12.5%
	4 職場から仕事を辞めてよいと言われた	11	4	7	5	2	100.0%	36.4%	63.6%	45.5%	18.2%
	5 扶養家族がいなくなった	1	1	-	-	-	100.0%	100.0%	-	-	-
	6 生活費の心配をしなくてよくなった	21	9	12	5	7	100.0%	42.9%	57.1%	23.8%	33.3%
	7 家族の見守り時間が増えた	24	10	14	9	5	100.0%	41.7%	58.3%	37.5%	20.8%
Q8	週何日働いている										
	1 1日	3	2	1	1	-	100.0%	66.7%	33.3%	33.3%	-
	2 2日	15	8	7	4	3	100.0%	53.3%	46.7%	26.7%	20.0%
	3 3日	22	10	12	9	3	100.0%	45.5%	54.5%	40.9%	13.6%
	4 4日	17	10	7	5	2	100.0%	58.8%	41.2%	29.4%	11.8%
	5 5日	28	13	15	10	5	100.0%	46.4%	53.6%	35.7%	17.9%
	6 6日	3	-	3	2	1	100.0%	-	100.0%	66.7%	33.3%
	7 7日	5	3	2	1	1	100.0%	60.0%	40.0%	20.0%	20.0%
	8 不規則	28	16	12	11	1	100.0%	57.1%	42.9%	39.3%	3.6%

相談相手の形態別の単純集計表

女性 75-79歳

		分析対象者					分析対象者				
		相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外	相談相手なし	相談相手あり	家族等のみ	家族等以外		
女性	75-79歳	121	62	59	43	16	100.0%	51.2%	48.8%	35.5%	13.2%
Q9	1日当たりの平均的な就業時間は										
	1 3時間未満	20	14	6	5	1	100.0%	70.0%	30.0%	25.0%	5.0%
	2 3時間以上4時間未満	24	10	14	10	4	100.0%	41.7%	58.3%	41.7%	16.7%
	3 4時間以上5時間未満	16	6	10	7	3	100.0%	37.5%	62.5%	43.8%	18.8%
	4 5時間以上6時間未満	16	6	10	6	4	100.0%	37.5%	62.5%	37.5%	25.0%
	5 6時間以上7時間未満	11	6	5	4	1	100.0%	54.5%	45.5%	36.4%	9.1%
	6 7時間以上8時間未満	10	5	5	3	2	100.0%	50.0%	50.0%	30.0%	20.0%
	7 8時間以上9時間未満	5	2	3	3	-	100.0%	40.0%	60.0%	60.0%	-
	8 9時間以上10時間未満	2	-	2	1	1	100.0%	-	100.0%	50.0%	50.0%
	9 10時間以上	1	1	-	-	-	100.0%	100.0%	-	-	-
	10 不規則	16	12	4	4	-	100.0%	75.0%	25.0%	25.0%	-
Q10	(被用者)勤務先の企業規模は										
	1-3 10人未満	17	7	10	7	3	100.0%	41.2%	58.8%	41.2%	17.6%
	4-7 10-99人	28	17	11	8	3	100.0%	60.7%	39.3%	28.6%	10.7%
	8-10 100-999人	9	4	5	3	2	100.0%	44.4%	55.6%	33.3%	22.2%
	11 1000人以上	5	2	3	1	2	100.0%	40.0%	60.0%	20.0%	40.0%
	12, 13 官公庁など、その他の法人・団体	1	-	1	1	-	100.0%	-	100.0%	100.0%	-
	14 知らない	17	12	5	3	2	100.0%	70.6%	29.4%	17.6%	11.8%
Q12	最も収入が多い職業以外に何らかの活動を行っている										
	1 はい	26	17	9	5	4	100.0%	65.4%	34.6%	19.2%	15.4%
	2 いいえ	95	45	50	38	12	100.0%	47.4%	52.6%	40.0%	12.6%